

(単位：万人民币)

費目／年（暦年）	1994年	1995年
保守費	0	20
職員人件費	30	30
C/P人件費	20	20
事務費	20	20
機材費	60	20
施設改修費	180	20
資料費	10	10
運営費	40	40
家賃	80	80
予備費	0	10
年度小計	440	270

(注) '94年は実績を示す。

務

務

別添3-1 暫定技術協力計画 Master Plan (1993.11.12~1998.11.11)

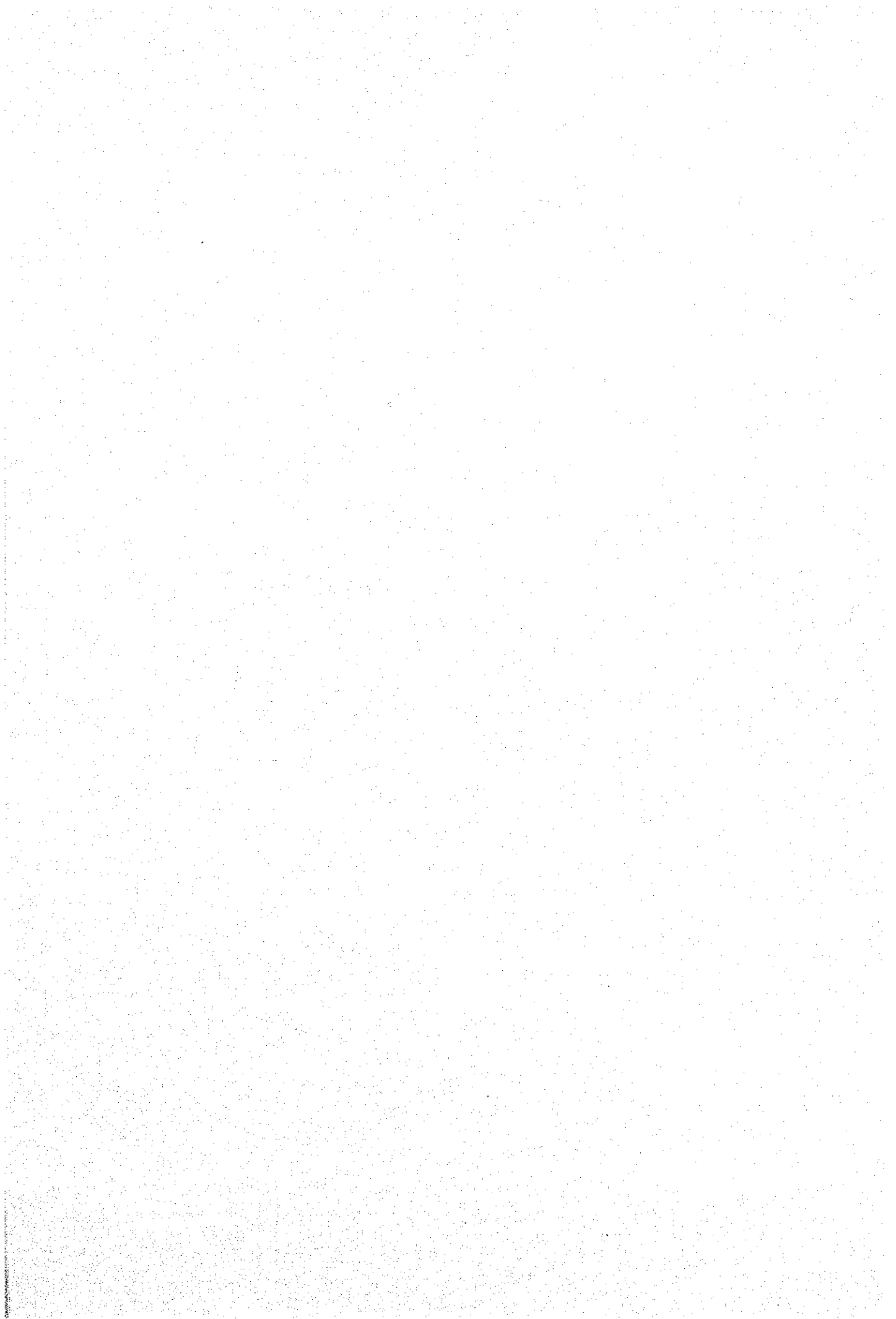
項目 / 会計年度	年 (曆)																	
	1993			1994			1995			1996			1997			1998		
	I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III	I	II	III
1. (中国側活動) (1)施設改修工事 (2)機材備品調達設置 (3)施設維持管理 (4)アンケート調査 (5)研修生募集計画策定及び見直し (6)研修生募集																		
2. (日本側活動) (1)機材供与 (2)導入環境調査と据付調整																		
3. システム開発コース (1)研修コース計画の策定及び見直し (2)養成計画の策定及び見直し (3)技術移転 (4)教材作成 (5)講義リハール (マシン実習予行) (6)コース実施																		
4. システム管理コース (1)研修コース計画の策定及び見直し (2)養成計画の策定及び見直し (3)技術移転 (4)教材作成 (5)講義リハール (マシン実習予行) (6)コース実施																		

'94年度日本側供与機材一覧表

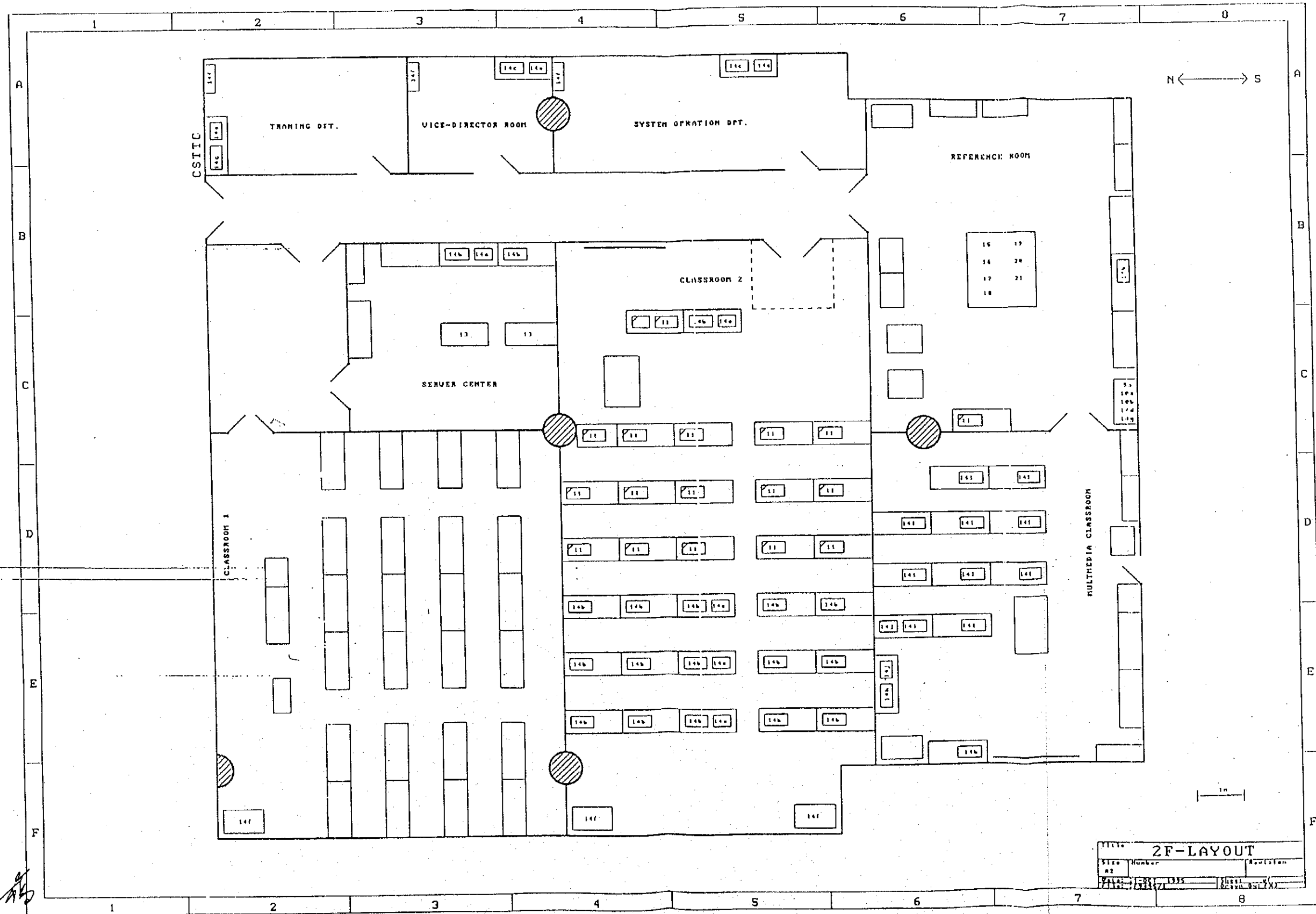
項番	機材名	設置(予定)場所	台数	備考
7	AI教育用システム			
7 a	AIワークステーション	4 F	2	
7 b	AIワークステーション用ソフトウェア	4 F	2式	
8	グラフィックワークステーション			
8 a	グラフィックワークステーション	4 F	1	
8 b	グラフィックワークステーション用ソフトウェア	4 F	1式	プリインストール
9	教材開発用ワークステーション			
9 a	UNIXワークステーション	3 F	3	
9 b	UNIXワークステーション用ソフトウェア	2 F	3式	
10	CASEツール			
10 a	UNIXサーバ用	4 F	2式	
10 b	UNIXワークステーション用	2 F, 3 F	17式	
11	UNIXワークステーション増設機器	2 F, 3 F	17式	
12	保守・消耗品	4 F	1式	
13	教材作成用機材 小型複写機	2 F	2式	
14	端末機兼用ネットワークシステム			
14 a	ネットワークサーバ用PC	4 F	1	
14 b	プログラム開発教育用PC	2 F, 3 F, 4 F	21	
14 c	教材開発用PC	2 F, 3 F	6	
14 d	各PC用ソフトウェア	2 F	28式	
14 e	レーザープリンタ	2 F, 3 F, 4 F	12	
14 f	空調機	2 F	6	
14 g	LANアナライザ	2 F	1式	
14 h	マルチメディアサーバ用PC	2 F	1	
14 i	マルチメディア用PC	2 F	10	
14 j	マルチメディア用プリンタ	2 F	2	

'95年度日本側供与機材一覧表

項番	機材名	設置(予定)場所	台数	備考
15	CASEツール動作基盤ソフトウェア UNIXワークステーション用	2F	1	未開梱
16	上流工程支援ソフトウェア			
16a	UNIXサーバ用	4F	2式	未開梱
16b	UNIXワークステーション用	2F, 3F	18式	未開梱
17	中文環境ソフトウェア			
17a	UNIXサーバ用	4F	2	未開梱
17b	UNIXワークステーション用	2F, 3F	20	未開梱
17c	AIワークステーション用		2	未開梱
18	リポジトリ管理ソフトウェア	4F	2式	未開梱
19	移行自動化ソフトウェア			
19a	UNIXサーバ用	4F	2	未開梱
19b	UNIXワークステーション用	2F, 3F	18	未開梱
20	ユーザインタフェース構築支援ソフトウェア UNIXワークステーション用	2F, 3F	18	未開梱
21	消耗品			
21a	UPSバッテリー (7.5KVA)	4F	1	未開梱
22b	UPSバッテリー (3KVA)	3F	1	未開梱
23c	UPSバッテリー (10KVA)	2F	2	未開梱

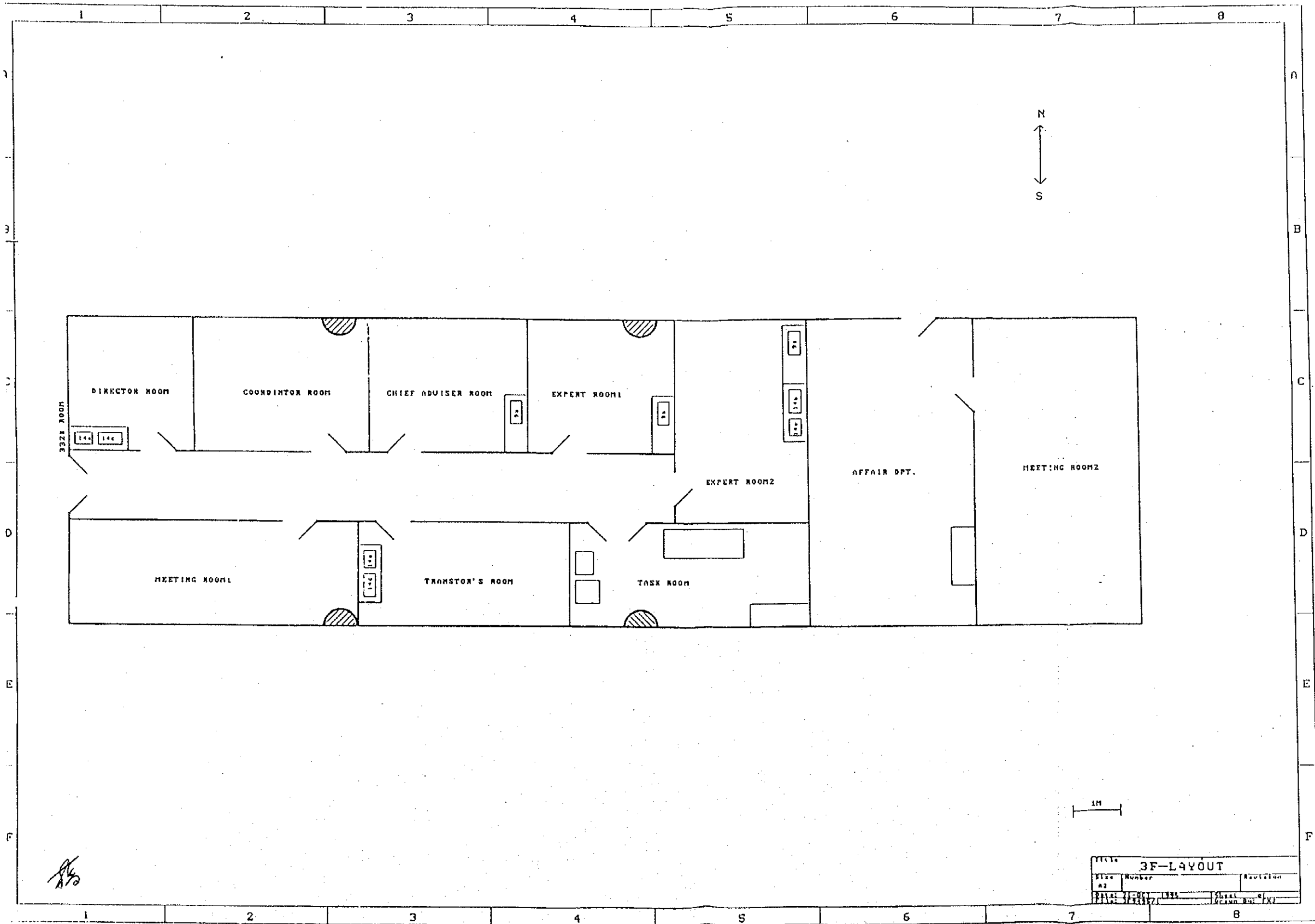


別添5-1 機材配置レイアウト(2F)

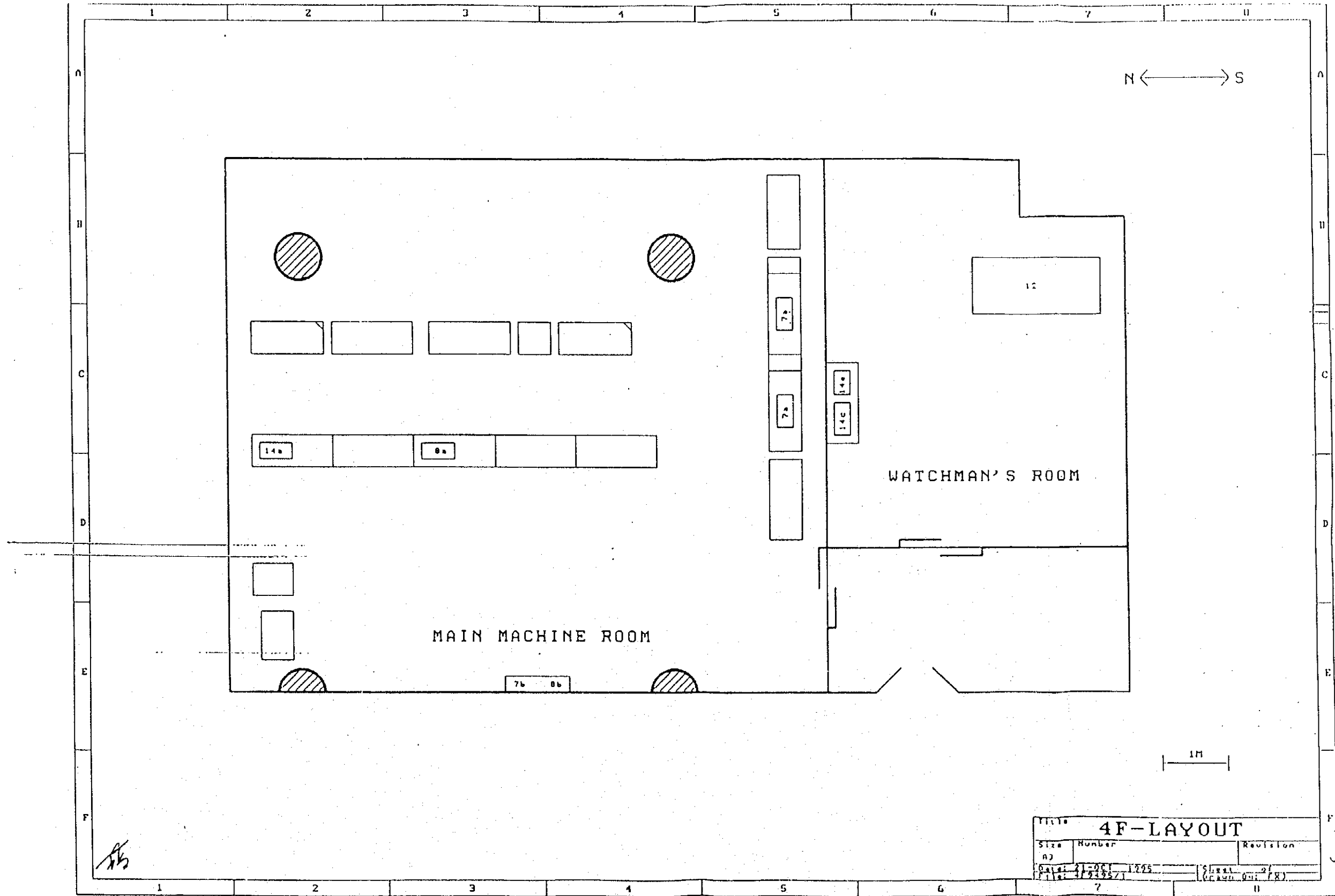


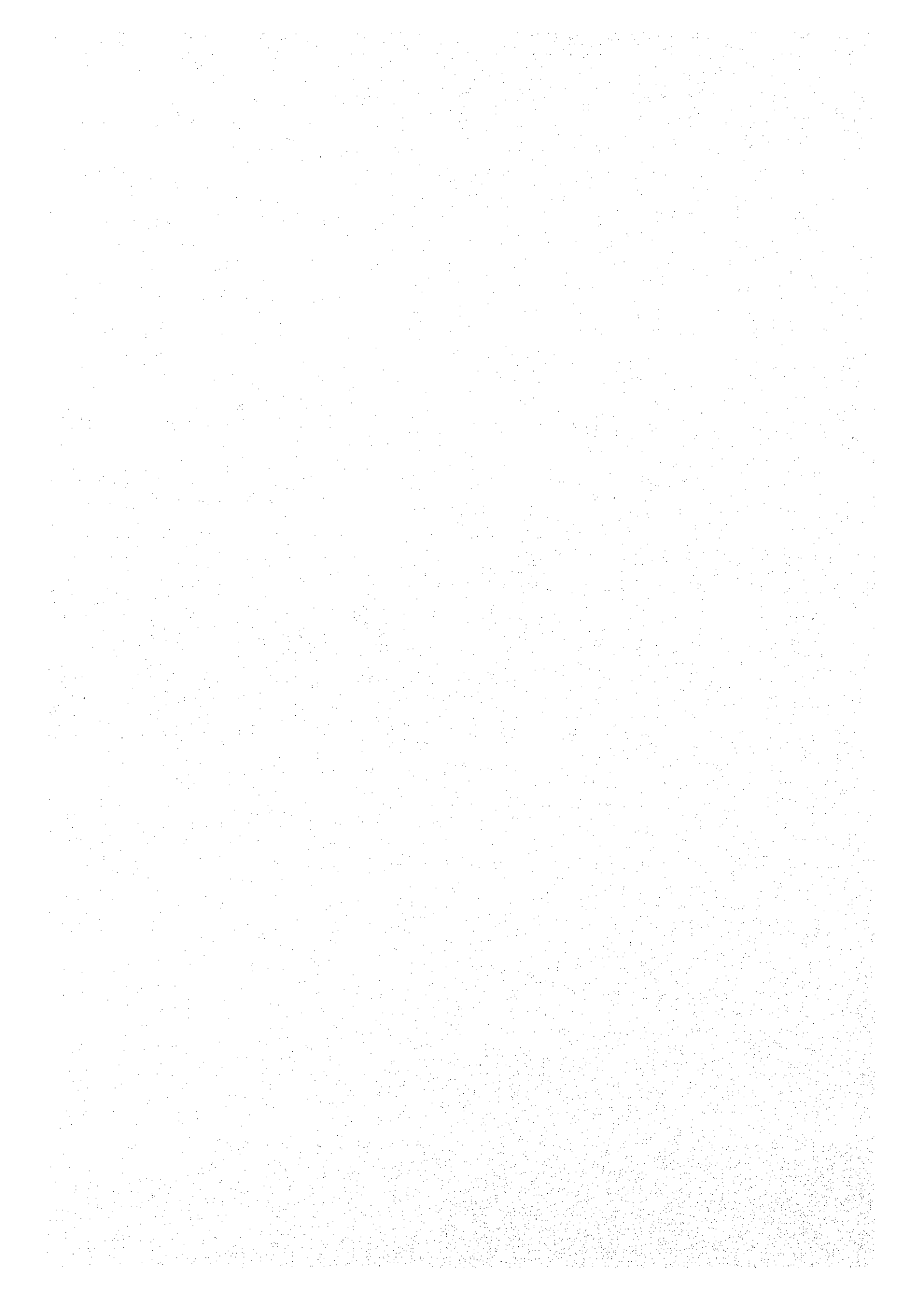
2F-LAYOUT		
Size	Number	Revision
A2		
DATE	1995	Sheet No. 1/1
FILE	2F-LAYOUT	Drawn by: [Signature]

別添5-2 機材配置レイアウト(3F)



別添5-3 機材配置レイアウト(4F)





別添 6 - 1 日本側年次実施計画（1995年4月～1996年3月）

年(財)	1995												
会計年度	1995												
項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1. 長期専門家													
(1) チーフアドバイザー													
(2) 業務調整員													
(3) システム企画管理技術													
(4) システム開発技術													
(5) UNIX関連技術													
2. 短期専門家													
(1) ソフトウェア開発技法 I													
(2) アプリケーション・システム保守													
(3) CASE 上流工程/環境													
(4) CASE 上流工程/使用 I													
(5) システム管理													
(6) アプリケーション・システム保守													
3. 機材供与													
(1) 94年度供与機材													
(2) 95年度供与機材													
4. 中国人研修員受入													
(1) 藤 志貞 (UNIX)													
(2) 于 曉風 (データベース)													
(3) 石 規超 (ネットワーク)													
(4) 申 紅兵 (アプレ外管理)													
5. 調査団派遣													

高

高

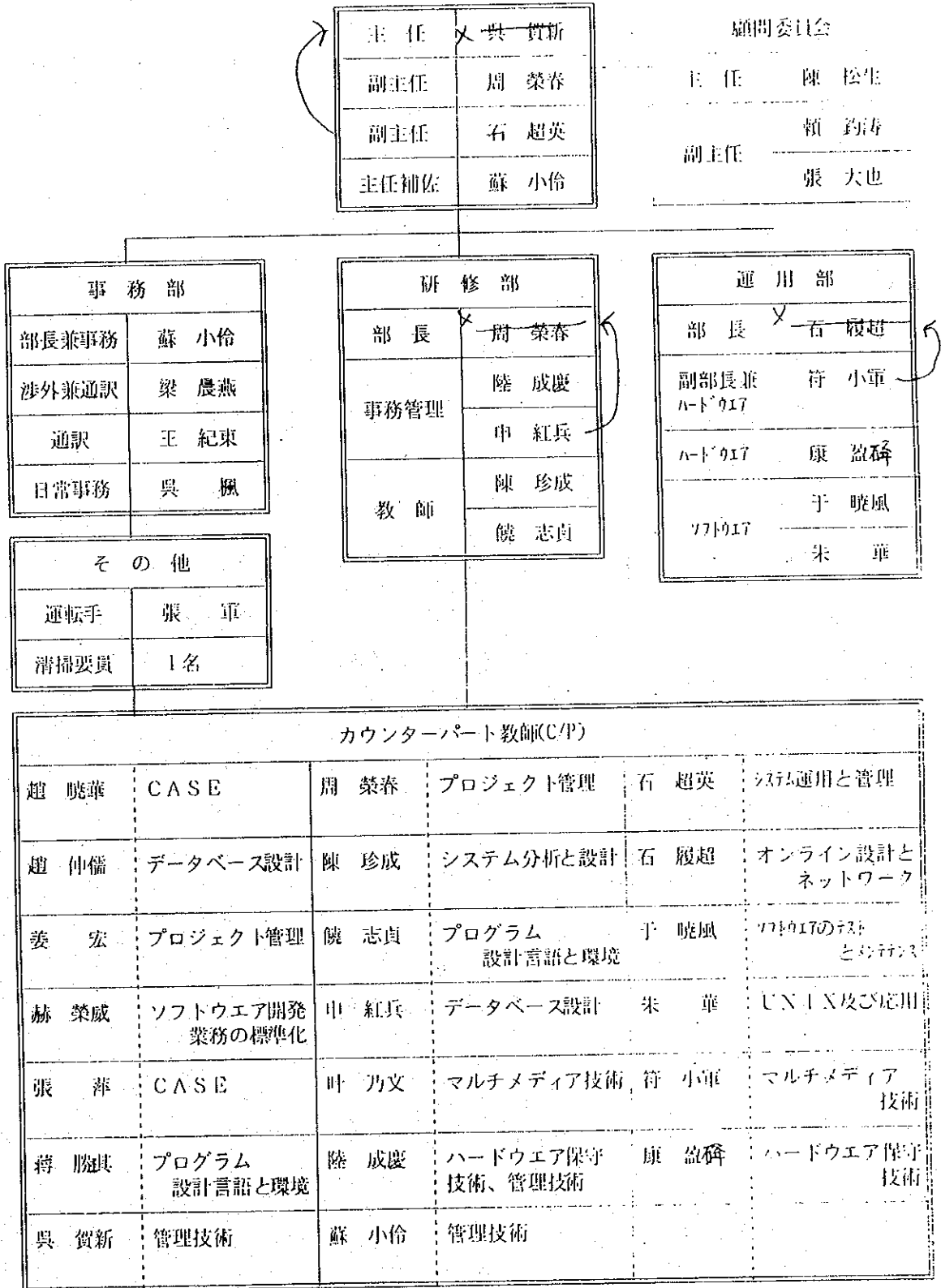
別添 6 - 2 中国側年次実施計画 (1995年4月～1996年3月)

年(暦)	1995											
会計年度	1995											
項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
1. 土地・建物・施設												
(1) コンピュータ室・建物												
(2) 視聴覚機材・教室建物												
(3) 付帯設備・機材												
2. 研修コース												
(1) システム開発コース												
① システム分析と設計												
② UNIXシステム												
③ プログラム設計言語と環境												
④ データベース設計												
⑤ CASE												
⑥ ネットワークの設計とメンテナンス												
(2) システム管理コース												
① プロジェクト管理												
② 業務標準化												
3. ローカルコスト												
4. ホットスポットの配置及び 他のネットワークの配置												
5. 要請フォーム												
(1) A-1 専門家要請					△	▲						

刑

別添7-1

国家科委コンピュータソフトウェア技術研修センター組織図



務

新

カウンターパート配置表

	氏名	年齢	性別	担当科目	所属先	採用時期
1	呉 賀新	53	男	管理技術	研修センター	93.12
2	周 榮春	56	男	プロジェクト管理	研修センター	93.6
3	石 超英	36	女	システム運用管理	研修センター	95.5
4	陳 珍成	54	男	システム分析と設計	研修センター	93.12
5	申 紅兵	31	男	データベース設計	研修センター	93.10
6	石 履超	55	男	オンライン設計とネットワーク	研修センター	93.12
7	于 曉風	38	女	ソフトウェアのテストとメンテナンス	研修センター	93.6
8	符 小軍	36	男	マルチメディア技術	研修センター	93.12
9	朱 華	33	男	UNIX及び応用	研修センター	93.12
10	饒 志貞	40	女	プログラム設計言語と環境	研修センター	94.9
11	蘇 小伶	44	女	管理技術	研修センター	93.12
12	陸 成慶	39	男	ハードウェア保守技術、管理技術	研修センター	95.3
13	康 盈磷	55	男	ハードウェア保守技術	研修センター	95.3
14	趙 曉華	49	女	CASE	北京計算機学院	94.7
15	趙 仲儒	55	男	データベース設計	ISTIC	94.3
16	姜 宏	32	女	プロジェクト管理	系統工程研究所	95.3
17	赫 榮威	55	男	ソフトウェア開発業務の標準化	北京輕工学院	95.3
18	張 萍	32	女	CASE	ISTIC	95.3
19	蔣 曉琪	26	男	プログラム設計言語と環境	凱達電腦技術 研究所	94.10
20	叶 乃文	36	女	マルチメディア技術	北京計算機学院	95.6

コース	教科名称	技術種		内 容	C P	技術移転 期間
		要	種			
システム	システム分析と設計	○	○	1. 概念、理論と方法学 2. 分析と設計方法 3. 構造化とオブジェクト指向	陳 珍成	96.3
	UNIXとその応用	○	○	1. ユーザーUNIXシステムの特徴 2. ユーザーUNIXシステムの構成 3. ユーザーUNIXシステムの使用: 常用コマンド、Shell、システムメンテナンス 4. ユーザーUNIXのOS: ファイルシステム、プロセス管理とメモリ割当管理、設備管理、ユーザー停止処理 5. UNIXの標準化とオープンシステム	宋 華 饒 志貞	97.3
プログラム	C言語プログラミング設計	○	○	1. C言語プログラミングのコントロール構造、ファイル処理プログラミング 2. ハードウェア資源管理方法、データ構造の実現方法及びその応用プログラミング設計、図形プログラミング設計、漢字処理技術、画面管理プログラミング設計、グラフィック設計 3. C言語とデータベース ミックスプログラミング技術 4. C言語とUNIX 5. Turbo Cの統合開発環境と応用	饒 志貞 蔣 勝琪 陳 珍成	
	X-Window及びその応用	○	○	1. X-Window概論、インストール、組み込み、操作、使用のテクニックとメンテナンス 2. X-Windowでの各種ツールと実用ソフトウェア 3. X-Window応用プログラミング開発方法 4. 図形プログラミング及びマルチメディア設計 5. X-Windowとデータベースの相関、マルチユーザー機能	饒 志貞 蔣 勝琪 陳 珍成	
データベース	リレーショナルデータベースの理論と応用	○	○	1. データベース構造とデータベースシステム 2. オラクルシステム構成とインストール 3. SQLとSQL*plus 4. データベース管理	申 紅兵 趙 仲儒	

楊

新

コース	教科名称	編 制		内 容	C P	技術移転 期間
		要	種			
シ ス テ	ソフトウェアエンジニアリングとCASE	○		1. ソフトウェアエンジニアリング手法 2. 上流CASEと下流CASE 3. プログラム外管理CASE 4. CASE技術と応用	趙 曉華 姜 宏 張 萍	95.10~95.11 96.10
	Motif		○	1. Motif概説 2. 基本的Motifプログラム構造 3. GUIメニュー画面プログラミング 4. 図形の対話方式とそのプログラミング 5. Motifの実用例	陳 珍成	
ム	ソフトウェアテストとメンテナンス		○	1. ソフトウェアテストの方策 2. ソフトウェアテスト方法 3. ソフトウェアメンテナンス	于 曉風	
開 発 コ ー ス	オンライン設計とネットワーク		○	1. LAN技術基礎 2. UNIX-LANの構成 3. LANの性能分析と評価 4. LANの応用管理 5. ネットワーク技術とエンジニアリング 6. ネットワーク接続技術 7. ネットワークデータベース応用 8. 電子メール 9. ネットワーク設計技術	石 履超	96.11
シ ス テ	マルチメディア技術	○		1. マルチメディアコンピュータ(MPC)ソフト、ハードの環境設定技術 2. マルチメディアの創作作業と応用 3. マルチメディアソフトウェアの開発、構築方法及び画像、音声、映像、アニメーション制作技術と関連ソフトの使用 4. 光ディスク技術のマルチメディアへ応用 5. マルチメディア製品	符 小軍	97.10
シ ス テ	ソフトウェアエンジニアリング標準化		○	1. 標準化と標準 2. ソフトウェアエンジニアリングの中の標準化の実施 3. 標準化方法 4. 再利用技術	赫 榮成	96.2

格

刑

コース	教科名称	階層		内 容	C P	技術移転	
		要	種			期間	期間
ム 管 理 コ ー ス	ソフトウェアエンジニアリング プロジェクト管理	○	○	1. 基本概念と方法 2. 計画と計画管理 3. プロジェクト外運営管理 4. プロジェクト外の評価 5. プロジェクト外管理規程 6. プロジェクト外管理ツール	周 榮春 姜 宏	95.11	
	システム運用と管理	○		未定	石 超英	96.4 98.4	97.4
	システム企画	○		未定	未定	97.11	
	プロジェクト指向の分 析と設計方法		○	未定	未定		
短 期 コ ー ス	CADコンピュータのグラフィック アプリケーションと開発	○		1. 基本コマンドの応用 2. 3D機能と応用 3. ユーザー座標系とビジュアルウィンドウ 4. メニューファイル構造と開発 5. テクニカル図形入力方法 6. X-Yプロッターの設置と使用 7. 3Dパースペクティブとレンダリングシステム 8. DB構築技術 9. 高級言語インターフェイス技術 10. 漢字処理技術	未定	96.6	
	マルチメディア技術		○	1. マルチメディアコンピュータ(MPC)ソフト、 ハードの環境設定技術 2. マルチメディアの創作作業と応用 3. マルチメディアソフトウェアの開発、構築方 法及び画像、音声、映像、アニメ ーション制作技術と関連ソフトの使用 4. 光ディスク技術のマルチメディアへ応用 5. マルチメディア製品	符 小軍		
	PC応用技術		○	未定	未定		
ス	AI	○		未定	未定	96.7	
	意思決定支援システム	○		未定	未定	98.5	

教師	教科名称 内容	振替		95		96		97		98	
		要	稜	期	期	期	期	期	期		
陳珍成	システム分析と設計										
	1. 概念、理論と方法学 2. 分析と設計方法 3. 構造化とオブジェクト指向										
朱 華 饒志貞	UNIXとその応用										
	1. マルチユーザ UNIXシステムの特徴 2. マルチユーザ UNIXシステムの構成 3. マルチユーザ UNIXシステムの使用: 常用コマンド、Shell、システムメンテナンス 4. マルチユーザ UNIXのOS: ファイルシステム、プロセス管理とメモリ割当管理、設備管理、マルチユーザ停止処理 5. UNIXの標準化とオープンシステム										
饒志貞 蔣勝琪 陳珍成	C言語プログラミング設計										
	1. C言語プログラミングのコントロール構造、トキムツト処理プログラミング 2. ハードウェア資源管理方法、データベース構築方法とそのプログラミング設計、図形プログラミング設計、漢字処理技術、画面管理プログラミング設計、プリント設計 3. C言語とデータベース ミックスプログラミング技術 4. C言語とUNIX 5. Turbo Cのインテグレイテッド開発環境と応用										

蔣

利

教師	教科名称 内容	技術		95		96		97		98	
		要	履	下	上	下	上	下	上	下	上
饒志貞 蔣勝其 陳珍成	X-Window及びその応用										
	1. X-Window概論、インストール、組み込み、操作、使用のテクニックとメンテナンス 2. X-Windowでの各種ツールと実用ソフトウェア 3. X-Window応用プログラミング開発方法 4. 図形プログラミング及びマルチウィンドウ設計 5. X-Windowとデータベースの相関、マルチユーザ機能										
申紅兵 趙仲儒	リレーショナルデータベースの理論と応用										
	1. データベース構造とデータベースシステム 2. オラクルシステム構成とインストール 3. SQLとSQL*plus 4. データベース管理										
趙曉華 姜宏 張萍	ソフトウェアエンジニアリングとCASE										
	1. ソフトウェアエンジニアリング手法 2. 上流CASEと下流CASE 3. プロジェクト管理CASE 4. CASE技術と応用										
陳珍成	Motif										
	1. Motif概説 2. 基本的OSF/Motifプログラム構造 3. GUIメニュー画面プログラミング 4. 図形の対話方式とそのプログラミング 5. Motifの実用例										
干曉風	ソフトウェアテストとメンテナンス										
	1. ソフトウェアテストの方策 2. ソフトウェアテスト方法 3. ソフトウェアメンテナンス										

杏

利

教師	教科名称 内容	所属		95		96		97		98	
		要	種	期	期	期	期	期	期	期	期
石履超	オンライン設計とネットワーク										
	1. LAN技術基礎 2. UNIX-LANの構成 3. LANの性能分析と評価 4. LANの応用管理 5. ネットワーク技術とエンジニアリング 6. ネットワーク接続技術 7. ネットワークデータベース応用 8. 電子メール 9. ネットワーク設計技術										
符小軍	マルチメディア技術										
	1. マルチメディアコンピュータ(MPC)ソフト、ハードの環境設定技術 2. マルチメディアの創作作業と応用 3. マルチメディアソフトウェアの開発、構築方法及び画像、音声、映像、アニメーション制作技術と関連ソフトの使用 4. 光ディスク技術のマルチメディアへ応用 5. マルチメディア製品										
赫栄威	ソフトウェアエンジニアリング 標準化										
	1. 標準化と標準 2. ソフトウェアエンジニアリングの中の標準化の実施 3. 標準化方法 4. 再利用技術										
周榮春 姜 宏	ソフトウェアエンジニアリング プロジェクト管理										
	1. 基本概念と方法 2. 計画と計画管理 3. プロジェクト外運営管理 4. プロジェクト外の評価 5. プロジェクト外管理規程 6. プロジェクト外管理ツール										

稿

刑

教師	教科名称 内容	技術種			
		95	96	97	98
		要	不	要	不
		要	不	要	不
未定	CADコンピュータのグラフィック応用と開発				
	1. 基本コマンドの応用 2. 3D機能と応用 3. ユーザ座標系とビジュアルウィンドウ 4. メニューファイル構造と開発 5. テキストエディタ、図形入力方法 6. X-Yプロッターの設置と使用 7. 3Dパース計算アルゴリズムとロジックアルゴリズム 8. DB構築技術 9. 高級言語インターフェイス技術 10. 漢字処理技術				
石超英	システム運用と管理				
	未定				
未定	システム企画				
	未定				
未定	ウェブ指向の分析と設計方法				
	未定				
未定	AI				
	未定				
未定	意思決定支援システム				
	未定				

高

利

技術移転分野	教科名称及び内容	専門家	C/P	95	96	97	98
				●	●	●	●
① (1) システム企画技術 1) 業種/ノウハウ 2) 情報システム企画	システム企画 (内容: 未定)	A	未定	_____			

② (2) システム開発技術 1) システム要求定義 2) システム分析・設計	システム分析と設計 3. 構造化と プロジェクト指向	渡辺/B B	陳 珍成	_____			

③ 3) ネットワーク設計 4) オンライン設計 5) データベース設計	オンライン設計とネットワーク 6. ネットワーク設計技術 7. ネットワークデータベース用 8. 電子メール 9. ネットワークのルーティングシステム	中国語で話 短期専門家 短期専門家 短期専門家 短期専門家	石 履超	_____			

④ 6) プログラミングと 開発環境	UNIX及びその使用 4. マルチユーザとUNIXシステム 5. UNIXの標準化とオープンシステム	金子/C C	朱 華 鏡 志貞	_____			

⑤ 7) オープンシステムと 標準化	ソフトウェアエンジニアリングとCASE 1. ソフトウェアエンジニアリング手法 2. 上流CASEと下流CASE 3. プロジェクト管理CASE 4. CASE技術と応用	技術移転済 短期専門家 技術移転済 B	趙 曉華 姜 宏 張 萍	_____			

⑥ (3) システム運用技術 1) 運用テスト・移行 2) 運用評価と 改修計画	システム運用と管理	C	石 超英	_____			

注1) A: システム企画管理専門家
B: システム開発専門家

注2) 日本研修は最高4人まで予算の範囲内にて受け入れる予定である
▲: 短期専門家予定
△: 短期専門家予定案

手

利

技術移転基本計画 (2/2)

技術移転分野	教科名称及び内容	専門家	C/P			
			95	96	97	98
(4) 管理技術 1) プロジェクト管理 2) 原価管理 3) 見積技術 4) 業務標準化 5) 品質管理	ソフトウェアエンジニアリングと プロジェクト管理 2. 計画と計画管理 3. プロジェクト運営管理 4. プロジェクトの評価 ソフトウェアエンジニアリング 標準化 3. 標準化方法 4. 再利用技術	杉本 等	周 榮春			
			姜 宏	-	-	-
(5) 教育・訓練技法 1) コース開発技法 2) インストラクション技法 3) プレゼンテーション技法 (6) ハードウェア保守		杉本 等	赫 榮威	-	-	-

7)

8)

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

項番	供与機材	優先順位
1	マルチメディア機材増設	B
2	ワークステーションのハードディスクドライブ増設	A
3	ワークステーションのCD-ROMドライブ増設	B
4	教材印刷機材拡張 インプットレイアウト設備 製版機 印刷機 装丁機	B
5	グラフィックワークステーション用ソフトウェア増設	B
6	AIコンピュータ教育用応用ソフトウェア	B
7	CASE上流工程ソフトウェア	A

○供与条件

- ・上記の機材については優先順位及び予算の範囲内にて供与する予定である。

橋

創

1. コースの目的

コースの名称	コースの目的
システム開発	システム開発技術を通じて知識と技能の学習を行うことにより、訓練生のシステム開発能力を高める
システム管理	システム計画技術とシステム管理技術を通じて理論知識と技術の学習及び研究を行うことにより、システム開発者の管理能力を高める
短期	訓練生のパソコン応用水準を高める。 マルチメディア技術等を学習する。



2. 開催スケジュール

コース	教科名	95					96						
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	(PR活動)												
システム開発	システム分析と設計 UNIXとその応用 C言語プログラミング設計 X-Window及びその応用 シェル/データベースの理論と応用 ソフトウェアエンジニアリングとCASE ソフトウェアテストとメンテナンス オンライン設計とネットワーク マルチメディア技術 Motif												
システム管理	ソフトウェア指向の分析と設計方法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化 ソフトウェアエンジニアリングプロジェクト管理 システム企画 システム運用と管理												
短期	マルチメディア技術 PC応用技術												

新

新

3. 教科の概要

コース	教科名	募集人数	費用	受講資格	訓練日数			
					講義	演習	実習	合計
システム開発	システム分析と設計	30	単科	大学専門学校	11	0	1	12
	UNIXとその応用	30	350	以上の学歴。	6	0	6	12
	C言語プログラミング設計	30	元	一定の実務経	6	0	6	12
	X-Window及びその応用	30	全科	験でコンピュ	1	1	0	2
	レゾナルデータベースの理論と応用	30	2000	ータの応用開	6	0	6	12
	ソフトウェアエンジニアリングとCASE	30	元	発に従事した	7	0	6	13
	ソフトウェアテストとメンテナンス	30		ことがある者	11	0	0	11
	オンライン設計とネットワーク	30		。	3	0	2	5
	マルチメディア技術							
	Motif							
	訓練日数合計							
システム管理	オブジェクト指向の分析と設計方法	30		大学専門学校	0		0	0
	ソフトウェアエンジニアリングの標準化	30		以上の学歴。	4		1	5
	ソフトウェアエンジニアリングプロジェクト管理			比較的豊富な	4		1	5
	システム企画			実践経験を有	0		0	0
	システム運用と管理			する者。	0		0	0
	訓練日数合計							
短期	マルチメディア技術	18		市場状況によ	3	3	4	10
	PC応用技術	40		り決定。	1	1	1	3

株

期

4. 教材の内容

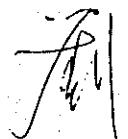
コース	教科名	教材の内容
システム開発	システム分析と設計 UNIXとその応用 C言語プログラミング設計 X-Window及びその応用 シェル・シェル・タブースの理論と応用 ソフトウェアエンジニアリングとCASE ソフトウェアテストとメンテナンス オンライン設計とネットワーク マルチメディア技術 Motif	教材内容は別添8と同様
システム管理	オブジェクト指向の分析と設計方法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化 ソフトウェアエンジニアリングプロジェクト管理 システム企画 システム運用と管理	教材内容は別添8と同様
短期	マルチメディア技術 PC応用技術	教材内容は別添8と同様

稿

利

1. コースの目的

コースの名称	コースの目的
システム開発	システム開発技術を通じて知識と技能の学習を行うことにより、訓練生のシステム開発能力を高める
システム管理	システム計画技術とシステム管理技術を通じて理論知識と技術の学習及び研究を行うことにより、システム開発者の指導、管理能力を高める
短期	訓練生のパソコン応用水準を高める。 CAD技術の学習を行う。 マルチメディア技術等を学習する。



2. 開催スケジュール

コース	教科名	96						97					
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	(PR活動)												
システム開発	システム分析と設計 UNIXとその応用 C言語プログラミング設計 X-Window及びその応用 データベースの理論と応用 ソフトウェアエンジニアリングとCASE ソフトウェアテストとメンテナンス オンライン設計とネットワーク マルチメディア技術 Motif												
システム管理	オブジェクト指向の分析と設計方法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化 ソフトウェアエンジニアリングプロジェクト管理 システム企画 システム運用と管理												
短期	マルチメディア技術 CAD技術 PC応用技術												

始

利

3. 教科の概要

コース	教科名	募集 人数	受講 資格	訓練日数			
				講義	演習	実習	合計
システム 開発	システム分析と設計	30	大学専門学校 以上の学歴 一定の実務経 験でコンピュ ータの応用開 発に従事した ことがある者 。	3	1	1	5
	UNIXとその応用	30		3	1	1	5
	C言語プログラミング設計	30		3	1	1	5
	X-Window及びその応用	30		3	1	1	5
	レゾナルデータベースの理論と応用	30		4	1	2	7
	ソフトウェアエンジニアリングとCASE	30		3	1	1	5
	ソフトウェアテストとメンテナンス	30		2		1	3
	オンライン設計とネットワーク	30		5	1	1	7
	マルチメディア技術	30		5	2	3	10
	Motif	30		2	1		3
	訓練日数合計						
シ ス テ ム 管 理	プロジェクト指向の分析と設計方法	30	大学専門学校 以上の学歴 比較的豊富な 実践経験を有 する者。	4		1	5
	ソフトウェアエンジニアリングの標準化	30		4		1	5
	ソフトウェアエンジニアリングプロジェクト管理	30		4		1	5
	システム企画	30		4		1	5
	システム運用と管理	30		2		1	3
	訓練日数合計						
短 期	マルチメディア技術	18	市場状況によ り決定。	3	3	4	10
	CAD技術	10		2	1	2	5
	PC応用技術	40		2	1	2	5

4. 教科の内容

コース	教科名	教科の内容
システム開発	システム分析と設計 UNIXとその応用 C言語プログラミング設計 X-Window及びその応用 リレーショナルデータベースの理論と応用 ソフトウェアエンジニアリングとCASE ソフトウェアテストとメンテナンス オンライン設計とネットワーク マルチメディア技術 Motif	教科内容は別添8と同様
システム管理	プロジェクト指向の分析と設計方法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化 ソフトウェアエンジニアリングプロジェクト管理 システム企画 システム運用と管理	教科内容は別添8と同様
短期	マルチメディア技術 CAD技術 PC応用技術	教科内容は別添8と同様

高

新

5. 96年度希望機材

項番	希望機材
1	マルチメディア機材増設
2	ワークステーションのハードディスクドライブ増設
3	ワークステーションのCD-ROMドライブ増設
4	教材印刷機材拡張 インプットレイアウト設備 製版機 印刷機 装丁機
5	グラフィックワークステーション用ソフトウェア増設
6	AIコンピュータ教育用応用ソフトウェア
7	CASE上流工程ソフトウェア

橋

新

別添 14

第3回合同調整委員会出席者名簿

1. 委員長

劉 昭東

国家科委科技信息司 司長
中国科学技術情報研究所 所長

2. 中国側

(国家科学技術委員会)

姜 小平

王 飛明

李 春晨

国際科学技術合作司
総合計画司計画処
条件財務司財務処

(中国科学技術情報研究所)

朱 偉

副所長

(国家科委コンピュータソフトウェア技術研修センター)

吳 賀新

主任

周 榮春

副主任 (兼研修部部長)

蘇 小伶

主任補佐 (兼事務部部長)

石 履超

運用部部長

梁 晨燕

通訳

王 紀東

通訳

3. 日本側

(巡回指導調査団)

橋田 久仁雄	(団長・総括)	郵船情報開発(株) 取締役相談役
小森 聡	(技術協力計画)	通商産業省機械情報産業局 情報処理振興課 安全指導班長
佐々木 慎一	(機材計画)	(株)日立製作所 情報システム事業部 海外システム部 技師
在原 尊敏	(研修計画)	日本電子計算(株) 経営企画室次長
菅原 修二	(運営管理)	国際協力事業団 鋳工業開発協力部 鋳工業開発協力課
廣瀬 万里	(通 訊)	(財)日本国際協力センター

(JICA中国事務所)

藤田 廣己	次 長
押金 久恵	所 員

(日本人専門家)

石原 聡	チーフアドバイザー
岡田 美和	業務調整員
杉本 等	システム企画管理技術
渡邊 龍美	システム開発技術
金子 隆一	UNIX関連技術
佐藤 修一	ソフトウェア開発技法



中华人民共和国国家科学技术委员会代表团
与日本国国际协力事业团巡回指导调查团
关于国家科委计算机软件技术培训中心合作事项的

会谈纪要

日本国国际协力事业团(以下简称 "JICA"), 组成以桥田久仁雄为团长的日本国巡回指导调查团(以下简称 "调查团"), 为确认中华人民共和国国家科委计算机软件技术培训中心合作项目(以下简称 "本项目")的技术合作暂行实施计划的进展状况和制订年度计划, 于1995年10月16日至10月25日对中华人民共和国进行了访问。

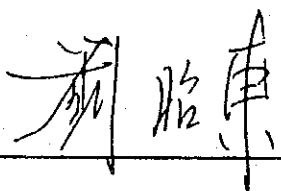
在中华人民共和国逗留期间, 调查团根据1993年11月12日在北京签署的会谈纪要(The Record of Discussion)同以刘昭东为团长的中华人民共和国国家科学技术委员会代表团(以下简称 "代表团"), 就本项目的有效实施进行了一系列会谈。

1995年10月24日, 以刘昭东为委员长的联合协调委员会召开了第三次会议, 审议了会谈的内容。

代表团和调查团协商结果, 双方同意就本纪要附件记载的事项向各自政府提出建议。

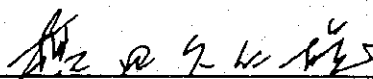
本纪要于1995年10月24日在北京, 以中文和日文作成两种正式文本。

1995年10月24日于北京



刘昭东

中华人民共和国
国家科学技术委员会
代表团团长



桥田 久仁雄

日本国
国际协力事业团
巡回指导调查团团长

附件:

I. 自1994年度计划协商调查团签署会谈纪要以来(1994年9月20日至1995年3月31日)的工作实际进展

中日双方确认如下事项:

中日双方根据会谈纪要(R/D), 暂行实施计划(T.S.I.), 会谈纪要备忘录(M/D), 计划协商调查团会谈纪要开展了以下活动(附表1):

1. 1994年度完成的工作

1-1 日本方面

(1) 派遣专家

1) 长期专家

首席顾问	石原 聪	1994年8月30日—1996年8月29日
业务协调员	冈田美和	1994年3月30日—1996年3月29日
系统计划管理技术	杉本 等	1994年5月10日—1996年5月9日
系统开发技术	渡边龙美	1994年5月10日—1996年5月9日
UNIX关联技术	金子隆一	1994年5月10日—1996年5月9日

2) 短期专家

多媒体软件开发指导	佐藤修一	1994年9月7日 ----1994年11月8日
数据库导入环境设定指导	佐佐木慎一	1994年11月16日 ----1994年11月26日
数据库使用法教育指导	美玉典子	1994年11月24日 ----1994年12月16日
教育训练技法指导	平野幸生	1995年1月9日 ----1995年1月20日
CASE环境设定使用方法指导	田口聪	1995年2月21日 ----1995年3月18日

(2) 设备提供

所有提供的设备已经全部交货, 并完成了各设备安装和调试.

1) AI教育用系统	2台
2) 图形工作站	1台
3) 教材开发用工作站	3台
4) UNIX用CASE工具	19套
5) UNIX工作站增设设备	17套
6) 维护消耗用品	1套
7) 教材制作用小型PPC	2套
8) 工作站终端用微机系统	1套

(3) 接受进修人员

1) 运营管理(主任) 吴贺新 1994年10月24日—1994年11月15日

1-2 中国方面

(1) 中方对口人员配备状况和工作人员职责

- | | |
|------------|------------------|
| 1) 培训中心主任 | 1名 (兼对口人员) |
| 2) 培训中心副主任 | 1名 (兼培训部部长兼对口人员) |
| 3) 主任助理 | 1名 (兼事务部部长) |
| 4) 对口人员 | 15名 |
| 5) 事务部部长 | 1名 |
| 6) 事务部职员 | 2名 (其中1名兼专职翻译) |
| 7) 培训部部长 | 1名 (兼对口人员) |
| 8) 培训部职员 | 4名 (其中3名兼对口人员) |
| 9) 运行部部长 | 1名 (兼对口人员) |
| 10) 运行部职员 | 4名 (其中3名兼对口人员) |
| 11) 翻译 | 1名 |
| 12) 司机 | 1名 |
| 13) 清洁工 | 1名 |

(2) 土地, 建筑物和附属设施

- 1) 日本专家办公室(首席顾问和业务协调员各1间, 专家办公室2间)
- 2) 中心职员办公室(中心主任和副主任各1间, 事务部1间)
- 3) 对口人员办公室(培训部和运行部各1间)
- 4) 实习室(终端室3间)
- 5) 教室(2间)
- 6) 会议室(2间)
- 7) 机房(1间)
- 8) 其它设施

(3) 中方预算实施情况

对自1994年1月1日至1994年12月31日中方采取的预算实施情况进行了确认(参见附表2).

1-3 技术合作实际进展

根据附表(3-1,2)的总体计划(MASTER PLAN)和年度计划, 配合开班时间, 对下述转移项目中与培训课程有关的内容, 以及虽然在下述内容以外, 但为配合培训安排, 对中方希望的技术进行了优先转移:

(1) 系统规划技术

- 1) 不同行业领域技术诀窍
- 2) 信息系统规划

(2) 系统开发技术

- 1) 系统要求定义
- 2) 系统分析和设计

- 3) 网络设计
- 4) 联机设计
- 5) 数据库设计
- 6) 程序设计与开发环境
- 7) 开放系统和标准化

- (3) 系统运行技术
 - 1) 运行试验和转换
 - 2) 运行评价和改进计划

- (4) 管理技术
 - 1) 项目管理
 - 2) 成本管理
 - 3) 评估技术
 - 4) 业务标准化
 - 5) 质量管理

- (5) 培训技法
 - 1) 教程开发技法
 - 2) 指导技法
 - 3) 讲课技法

- (6) 硬件维修

2. 关于1994年度完成工作的主要商谈事项

(1). 派遣专家

调查团报告了派遣多媒体软件开发指导短期专家, 数据库导入环境设定指导短期专家, 数据库使用法教育指导短期专家, 培训技法指导短期专家, 以及CASE环境设定使用法指导短期专家的情况。

(2). 接收进修人员

调查团报告了接收运营管理进修人员(培训中心主任)的情况。

(3). 提供设备

调查团报告, 到1995年2月止, 1994年度提供设备已全部完成(附表4-1)。代表团报告, 对上述设备已接收完毕, 并对设备布局状况用配置图进行了说明(附表5-1,2,3)。

调查团根据配置图, 对设备配置状况进行了确认。

II. 制定1995年4月1日至1996年3月31日(以下简称"1995年度")计划

中日双方在1994年度实际工作进展的基础上, 以两国政府采取必要的预算为前提, 制定了附表6-1,2所示的1995年度计划。

1. 1995年度工作进展和计划

1-1 日本方面

(1) 派遣专家

1) 长期专家(已派遣):

首席顾问	石原 聪	1994年8月30日—1996年8月29日
业务协调员	冈田美和	1994年3月30日—1996年3月29日
系统计划管理技术	杉本 等	1994年5月10日—1996年5月9日
系统开发技术	渡边龙美	1994年5月10日—1996年5月9日
UNIX关联技术	金子隆一	1994年5月10日—1996年5月9日

2) 短期专家(已派遣):

软件开发技法1	佐藤修一	1995年5月9日—1995年11月7日
图形工作站维护	油野一晴	1995年9月7日—1995年9月29日

3) 短期专家(计划):

CASE上游工程/环境	田口 聪	1995年10月25日—1995年11月15日
CASE上游工程/使用1	森田浩路	1995年11月13日—1995年12月1日
系统管理	本间俊光	1995年12月4日—1995年12月22日
AI工作站维护	万代 刚	1996年1月15日—1996年2月9日

(2) 设备提供情况

1995年度中方申请提供下列设备:

设备名称	数量	优先次序
1) UNIX用CASE工具	1套	A
2) CASE上游工程软件	20套	A
3) 中文环境软件	24套	A
4) 信息资源中心库管理软件	2套	A
5) 联机原型软件	18套	A
6) 用户界面构筑支援软件	20套	A
7) 消耗品 (UPS用蓄电池)	4台	A
8) 多媒体培训用软件	1套	A

(3) 接受进修人员

(已完成):

1) UNIX	饶志贞	1995年8月2日—1995年10月20日
---------	-----	-----------------------

(计划):

2) 数据库	于晓风	1996年1月9日—1996年3月31日
3) 网络	石履超	1996年1月9日—1996年3月31日
4) 项目管理	申红兵	1996年1月9日—1996年3月31日

1-2 中国方面

(1) 中方对口人员配备状况和工作人员职责(附表7-1,2)

1) 培训中心主任	1名 (兼对口人员)
-----------	------------

- | | | |
|-----|---------|--------------------------|
| 2) | 培训中心副主任 | 2名 (1名兼培训部部长)
(兼对口人员) |
| 3) | 主任助理 | 1名 (兼事务部部长) |
| 4) | 对口人员 | 20名 |
| 5) | 事务部部长 | 1名 (兼对口人员) |
| 6) | 事务部职员 | 3名 (其中2名为专职翻译) |
| 7) | 培训部部长 | 1名 (兼对口人员) |
| 8) | 培训部职员 | 4名 (兼对口人员) |
| 9) | 运行部部长 | 1名 (兼对口人员) |
| 10) | 运行部职员 | 4名 (兼对口人员) |
| 11) | 清洁工 | 1名 |
| 12) | 司机 | 1名 |

(2) 土地, 建筑物和附属设施

- 1) 日本专家办公室 (首席顾问和业务协调员各1间, 专家办公室2间)
- 2) 中心职员办公室 (中心主任和副主任各1间, 事务部2间)
- 3) 对口人员办公室 (培训部和运行部各1间)
- 4) 实习室 (终端室3间)
- 5) 教室 (2间)
- 6) 会议室 (2间)
- 7) 机房
- 8) 其它设施

(3) 中国方面预算措施

对自1995年1月1日至1995年12月31日中方采取的预算措施进行了确认 (附表2).

(4) 培训课程

1) 系统开发班

1995年5月9日举行首届开学典礼, 1995年8月15日结束. 招收48名学员. 16名学员结业.

- A. 系统分析与设计
- B. UNIX系统
- C. 程序设计语言和环境
- D. 数据库设计
- E. CASE
- F. 软件测试与维护

2) 系统管理班

原定1995年9月开讲, 延期到1996年3月. 科目变更如下, 正在作开课的准

备:

- A. 项目管理
- B. 业务标准化

1-3 <技术合作计划>的实际进展和计划

截止1995年10月的实际进展,是按照附表(3-1,2)的总体计划(MASTER PLAN)和年度计划,配合开班时间,对下述转移领域中与开班科目有关的内容,以及虽然在下述内容以外,但为配合课程安排,对中方希望的技术进行了优先转移.以后的技术转移,将按照附表10所示实施.

- (1) 系统规划技术
 - 1) 不同行业领域技术诀窍
 - 2) 信息系统规划

- (2) 系统开发技术
 - 1) 系统要求定义
 - 2) 系统分析和设计
 - 3) 网络设计
 - 4) 联机设计
 - 5) 数据库设计
 - 6) 程序设计与开发技术
 - 7) 开放系统和标准化

- (3) 系统运行技术
 - 1) 运行试验和转换
 - 2) 运行评价和改进计划

- (4) 管理技术
 - 1) 项目管理
 - 2) 成本管理
 - 3) 评估技术
 - 4) 业务标准化
 - 5) 质量管理

- (5) 培训技法
 - 1) 课程开发技法
 - 2) 指导技法
 - 3) 讲课技法

- (6) 硬件维修

2. 关于1995年度计划的主要会谈事项

- (1) 实际进展

- 1) 派遣专家

调查团报告已完成派遣软件开发技法指导短期专家,图形工作站维护指导短期专家.软件开发技法指导短期专家目前仍在工作.

- 2) 接收进修人员

调查团报告了迄今接收1名进修人员的情况.

另外,还报告了根据数据库,网络 and 项目管理进修预定计划,正在作接收准备的情况.

此外,中日双方再次确认,赴日进修的目的是对长期专家和短期专家的技术转移进行补充,本年度将更重视赴日进修人员的专业性。

3) 提供设备

代表团确认要求提供II.1,1-1中所示的设备。

调查团报告,除了当地采购部分外,上述全部设备已交货完毕(附表5-2)。

4) 设备运行状况

经对1994年7月至1995年8月运行情况的调查,20台工作站实际运行时间为9000小时,平均每台工作站每月只使用40小时。为提高对口人员的技术水平,充实各科目的实习内容,双方认为,积极地使用设备很重要。今后,中方将进一步加强对设备的利用。

5) 设备的运行和维护

中方已对设备运行和维护作出各种规定,对此,日方表示赞赏。日方对中方要求的有关系统运行技术作了技术转移。中方积极听取了日方的建议,并同意改善系统环境和改进系统的维护和管理,使之随时可以为培训工作服务。

6) 建筑物设施基础整备状况

调查团表示,希望科委信息市场改建工程不要影响本中心的运营。对此,代表团根据信息市场向中心提出的改建工程详细进度表和改建后的布局图,说明不会对本培训中心项目产生影响。

7) 对口人员和事务职员的责任

调查团提出,在对口人员配置和事务职员的责任方面,由于兼职的多,要求增员。

另外,根据专家技术转移计划的需要,要求增加翻译。

对此,代表团表示,对增加翻译的必要性也有同感,将为此而继续努力。

8) 学员招收计划

调查团听取了今年5月开始的“系统开发班”招生工作情况,表示希望今后实施学员招收计划时,应寻求其它国家机关的协作。

9) 培训班

代表团报告了5月份开始的“系统开发班”的完成情况,对原定9月份开始的“系统管理班”由于科委信息市场改建工程而延期到1996年3月举办一事作了说明。对此,调查团担心突然变更年度计划会影响技术转移和器材的提供及赴日研修等,希望今后如果变更年度计划,最迟提前三个月通知日方。代表团还报告了根据对“系统开发班”开课经验的总结和顾问委员会的建议,今后将把培训班时间缩短到2至3个月,希望日方予以理解和支持。

调查团对此表示理解。

10) 技术合作计划

调查团重申,今后专家的技术转移方针,原则上应按照第二次联合协调委员会会议纪要的内容进行,即“为根本上提高C/P的实力,使技术水平达到应有高度,制定技术转移计划,在翻译和环境齐备的基础上,有计划地进行技术转移。要重视实用和先进的技术转移内容,技术转移采取基本上与开课不相结合的方针实施”,代表团对此确认。

利

杨

11) 研讨会的召开

代表团根据日方对研讨会的要求标准和中心目前的环境条件,表示按期举办研讨会有困难。

调查团对此表示理解,双方同意不举办。

12) 对提交各种要求文件确认

1) A1表(要求派遣专家)

代表团报告,有关申请派遣下述领域专家的A1表已经向日本方面提出,调查团表示已经收到。

系统管理技术指导
AI工作站维护指导

1995年12月4日—1995年12月22日
1996年1月15日—1996年2月9日

13) 毕业证书

调查团表示,由日方颁发或同中方联名颁发毕业证书难以实现,代表团对此表示理解。

III. 项目进展方法

中日双方根据项目开始后至今的经验以及第二次联合协调委员会会议的成果和会后的工作,及项目的现状,认为由于产生了在签署R/D时无法预测到的技术飞速发展以及中国社会和政府组织的变化,因此R/D中具体记载的内容不一定完全符合“发展中国软件产业”的基本目标以及本项目的实际情况。双方对项目今后的进展方法达成以下共识:

- (1) 双方同意,中心工作应该紧密结合中国信息产业发展的需要,为“九五”计划服务,为科教网建设服务。为保证项目成功,要努力加强与国内外同行的联系和协作。双方对第二次联合协调委员会会议纪要中的内容,再次予以确认。
- (2) 中心培养的系统开发技术人员和系统管理技术人员,应是能够完全理解由中方提出的“中心科目和技术转移要求方案(附表8)”中记载的各门科目的技术内容,并能在实际工作中加以应用者。
- (3) 中心应切实保证对“中心科目和技术转移要求方案(附表8)”中记载的各科目能够进行教学的人才。作为中心教师的中心职员,最好具有该行业实际的工作经验。另外,虽然最初可从外单位聘请临时教师,但根据计划(年度教师培养计划,附表9),项目结束时,大多数科目的教学应主要由中心内部的教师担任。中心的教师们为达到这一目的,需要不懈地钻研,同事之间互相切磋,使技术水平不断提高,其中不足部分,由本项目的日方技术转移来补充。这些培训机能的加强,不应由教师个人来负责,而是由中心采取有计划的,有系统的,有组织的活动来进行。
- (4) 接受技术转移对象为中心本身。因此,接受技术转移的对象(C/P),原则上应为中心本身的工作人员,他们将接受的技术转移向中心其他职员进行再转移,努力保持中心的整体技术水平,项目结束后仍继续在中心从事培训工作。技术转移的对象应是保证从事以上工作的人,中心对此应采取有效的保证措施。
- (5) 今后,在本项目完成以前,日方向中方提供的技术转移内容为R/D中记载的技术转移领域中由中方提出的“中心科目,技术转移要求方案(附表8)”中记载的

内容,中心在与日本专家协商的基础上制定计划,并按计划实施.该技术转移的基本计划,如附表10所示.

(6) 日方将不仅进行以往狭义上的技术转移,而且作为广义的技术转移,将根据中方的要求对中心的运营等也进行指导.

(7) 技术转移的内容要体现先进性,实用性和系统性.

(8) 为保证技术转移计划的顺利进行,中心应配置充分的翻译.

(9) 中心的优势之一就是拥有每个学员都可以直接进行操作的设备,因此,应尽可能地增加学员接触设备的机会,充分而有效地利用设备.

(10) 中心的计算机教学系统是本项目顺利实施的必要条件,中方将进一步加强设备的管理和维护,使之更好地用于培训工作.日方同意根据教学需要,按照R/D和年度计划提供适合培训目的的设备.1996年度预定提供的设备如附表11所示.

(11) 中心每年至少要用2/3的时间进行培训工作,但课程和科目的学时以及开班的时间等可按学员的实际情况灵活决定.1995年度及1996年度的培训工作计划(开始/结束日期,培训班名称,培训目的,科目名称,科目内容,培训时间,上机实习的时间,学员资格,学员人数,培训费用)参见附表12和附表13.今后各年度计划应在前一年9月底以前制成.

(12) 中心的运营应使中心全体人员能对中心的工作做出贡献,中心的决定应采取明确的方式,并使中心全体人员经常熟悉其结果.

(13) 中心应按照中国科技信息研究所的有关规定对有特殊贡献的工作人员给予特别的报酬和待遇,在决定他们的贡献程度时,应听取日本专家的意见,作为参考.

(14) 中心每3个月一次,按照固定格式汇总培训工作情况,向日方提出.中日联合办公会议和技术转移会议同以往一样按时召开.

(15) 对于第二次联合协调委员会会议纪要中"共同确认事项"4.今后改善措施末尾处日方提出的提案,经中方慎重研究,目前条件尚不成熟,有待双方在今后适当时候另行讨论.

IV. 联合协调委员会

代表团与调查团根据R/D附件IV—5及附表VII召开了联合协调委员会.出席联合协调委员会的人员如附表14所示.

附表1 暂定实施计划 (1993年11月12日—1998年11月11日)

年 度:	1993	1994	1995	1996	1997	1998
会计年度(##)	1993	1994	1995	1996	1997	1998
I. 技术合作期间						

II. 日方						
1. 长期专家	-----					
(1) 首席顾问	-----					
(2) 业务协调员	-----					
(3) 系统规划管理技术	-----					
(4) 系统开发技术	-----					
(5) UNIX关联技术	-----					
2. 短期专家(##)	-----					
3. 器材提供	-----					
4. 接受中方研修人员	-----					
5. 派遣调查团	-----					
	△	△	△	△	△	△
	▲	▲	▲			
III. 中方						
1. 土地、建筑物、设施	-----					
(1) 计算机系统建筑物	-----					
(2) 视听器材、教室	-----					
(3) 附属设施、器材	-----					
2. 培训班	-----					
3. 经费	-----					
4. 对口人员的配置及其他中心人员的配置	-----					
IV. 联合评价						
				(△)		△

注) (##) 会计年度4月开始, 3月结束。
 (###) 短期专家根据需要派遣。

附表2

中方预算		
(万元人民币)		
细目/年度(公历)	1994	1995
设备维修费	0	20
职员工资	30	30
对口人员工资	20	20
办公费	20	20
器材费	60	20
房屋改造装修费	180	20
资料费	10	10
运营费	40	40
房租	80	80
不可预见费	0	10
年度小计	440	270
(备注: 1994年为实际支出数字)		

利

杨

附表3—1 新定技术合作计划 Master Plan (1993.11.12—1998.11.11)

项目 会计年度	1993		1994		1995		1996		1997		1998	
	I	II	I	II	I	II	I	II	I	II	I	II
1. (中方活动) (1) 设施改造工程 (2) 机械设备调配设置 (3) 设施维护管理 (4) 社会需求调查 (5) 招生计划的制定及修订 (6) 招生												
2. (日方活动) (1) 提供设备 (2) 环境导入调查和安装调试												
3. 系统开发班 (1) 培训课程计划的制定及修订 (2) 培养计划的制定及修订 (3) 技术转移 (4) 教材制作 (5) 授课演练(机器实习演练) (6) 开班												
4. 系统管理班 (1) 培训课程计划的制定及修订 (2) 培养计划的制定及修订 (3) 技术转移 (4) 教材制作 (5) 授课演练(机器实习演练) (6) 开班												

AK

Handwritten signature

附表4-1

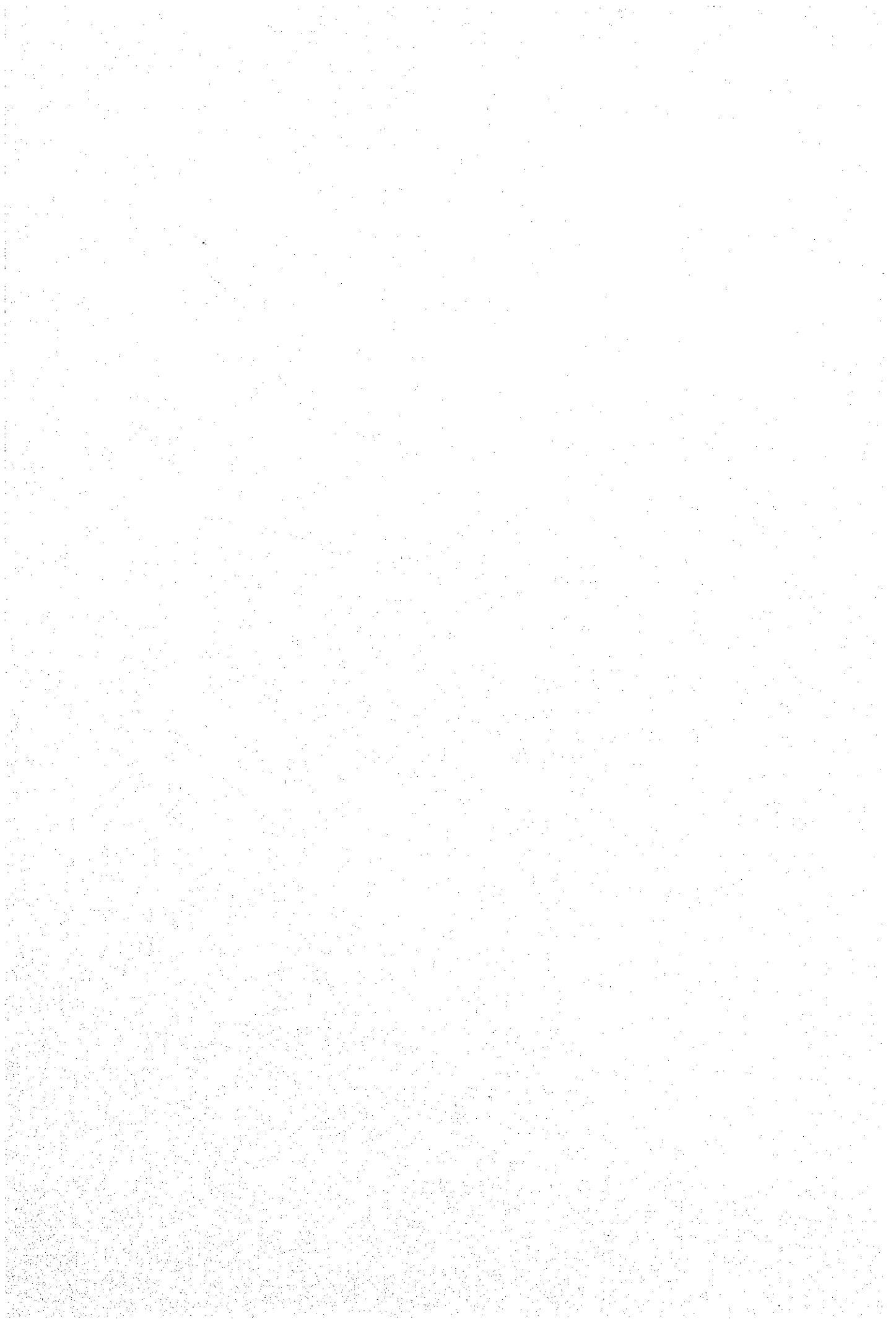
94年度日方提供器材一览表

项目号	器材名称	设置(预定)地点	台数	备注
7	AI教育用系统			
7a	AI工作站	4F	2	
7b	AI工作站用软件	4F	2套	
8	图形工作站			
8a	图形工作站	4F	1	
8b	图形工作站用软件	4F	1套	预设置
9	教材开发用工作站			
9a	UNIX工作站	3F	3	
9b	UNIX工作站用软件	2F	3套	
10	CASE工具			
10a	UNIX服务器用	4F	2套	
10b	UNIX工作站用	2F, 3F	17套	
11	UNIX工作站增设机器	2F, 3F	17套	
12	维修、消耗品	4F	1套	
13	制作教材用器材 小型复印机	2F	2套	
14	终端机兼用网络系统			
14a	网络服务器用PC	4F	1	
14b	程序开发教育用PC	2F, 3F, 4F	21	
14c	教材开发用PC	2F, 3F	6	
14d	各PC用软件	2F	28套	
14e	激光打印机	2F, 3F, 4F	12	
14f	空调机	2F	6	
14g	局域网分析器	2F	1套	
14h	多媒体服务器用PC	2F	1	
14i	多媒体用PC	2F	10	
14j	多媒体用打印机	2F	2	

附表4—2

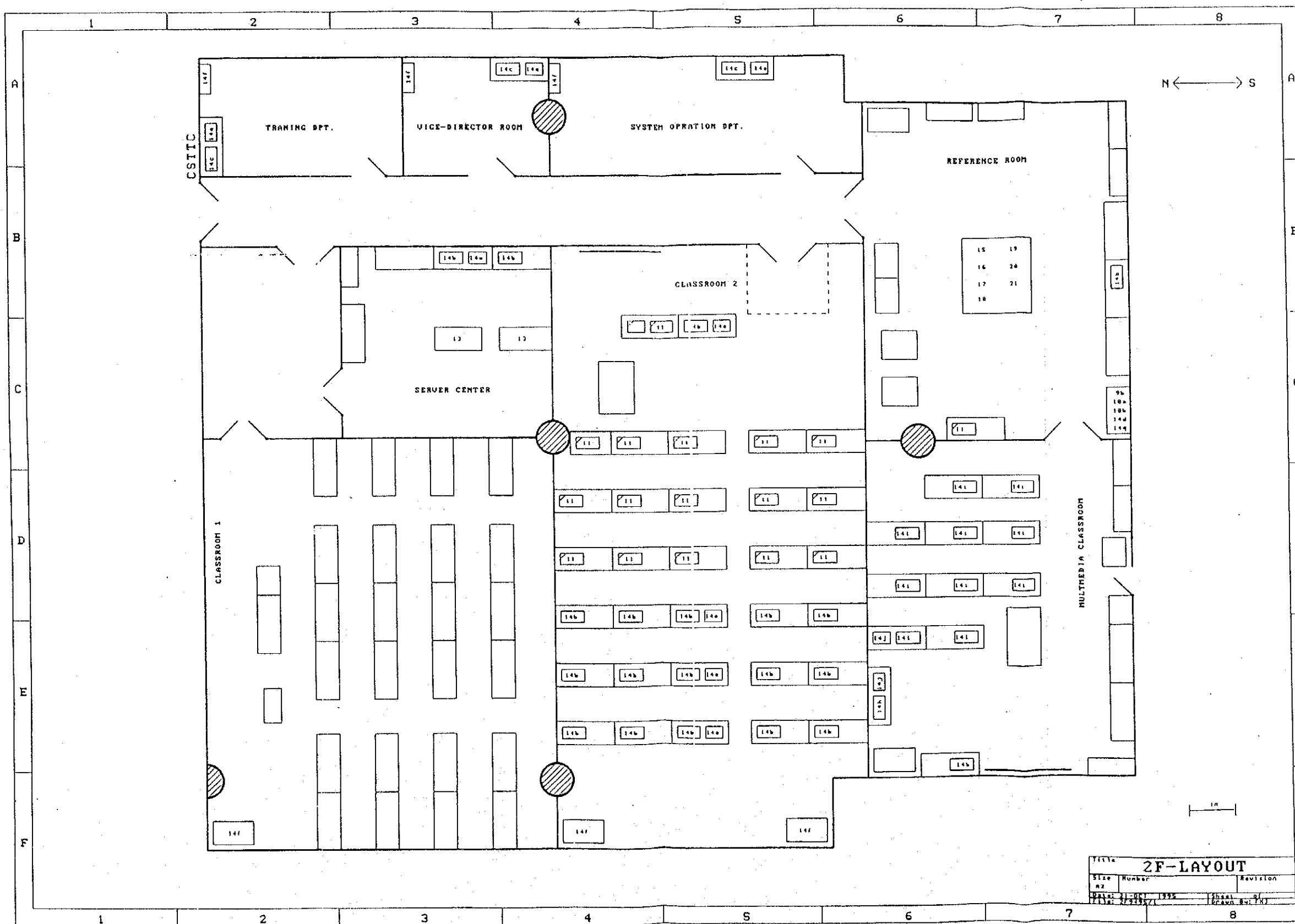
95年度日方提供器材一览表

项目号	器材名称	设置(预定)地点	台数	备注
15	CASE工具启动基础软件 UNIX工作站用	2F	1	未开箱
16	上游工程支援软件			
16a	UNIX服务器用	4F	2套	未开箱
16b	UNIX工作站用	2F, 3F	18套	未开箱
17	中文环境软件			
17a	UNIX服务器用	4F	2	未开箱
17b	UNIX工作站用	2F, 3F	20	未开箱
17c	AI工作站用		2	未开箱
18	信息资源中心库管理软件	4F	2套	未开箱
19	联机原型软件			
11a	UNIX服务器用	4F	2	未开箱
11b	UNIX工作站用	2F, 3F	18	未开箱
20	用户界面构筑支援软件 UNIX工作站用	2F, 3F	18	未开箱
21	消耗品			
21a	UPS蓄电池(7.5KVA)	4F	1	未开箱
22b	UPS蓄电池(3KVA)	3F	1	未开箱
23c	UPS蓄电池(10KVA)	2F	2	未开箱

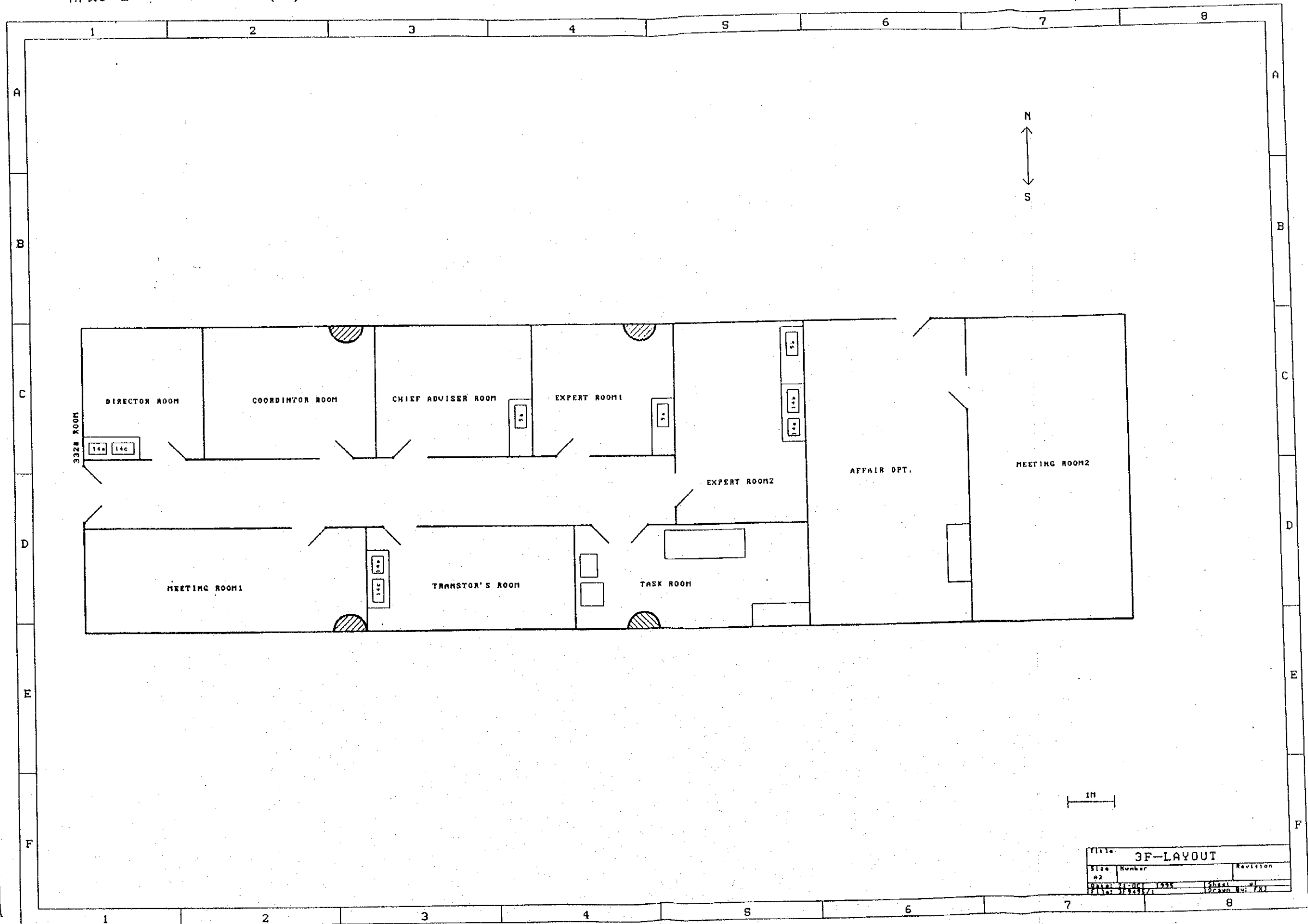


附表5-1

设备配置图(2F)



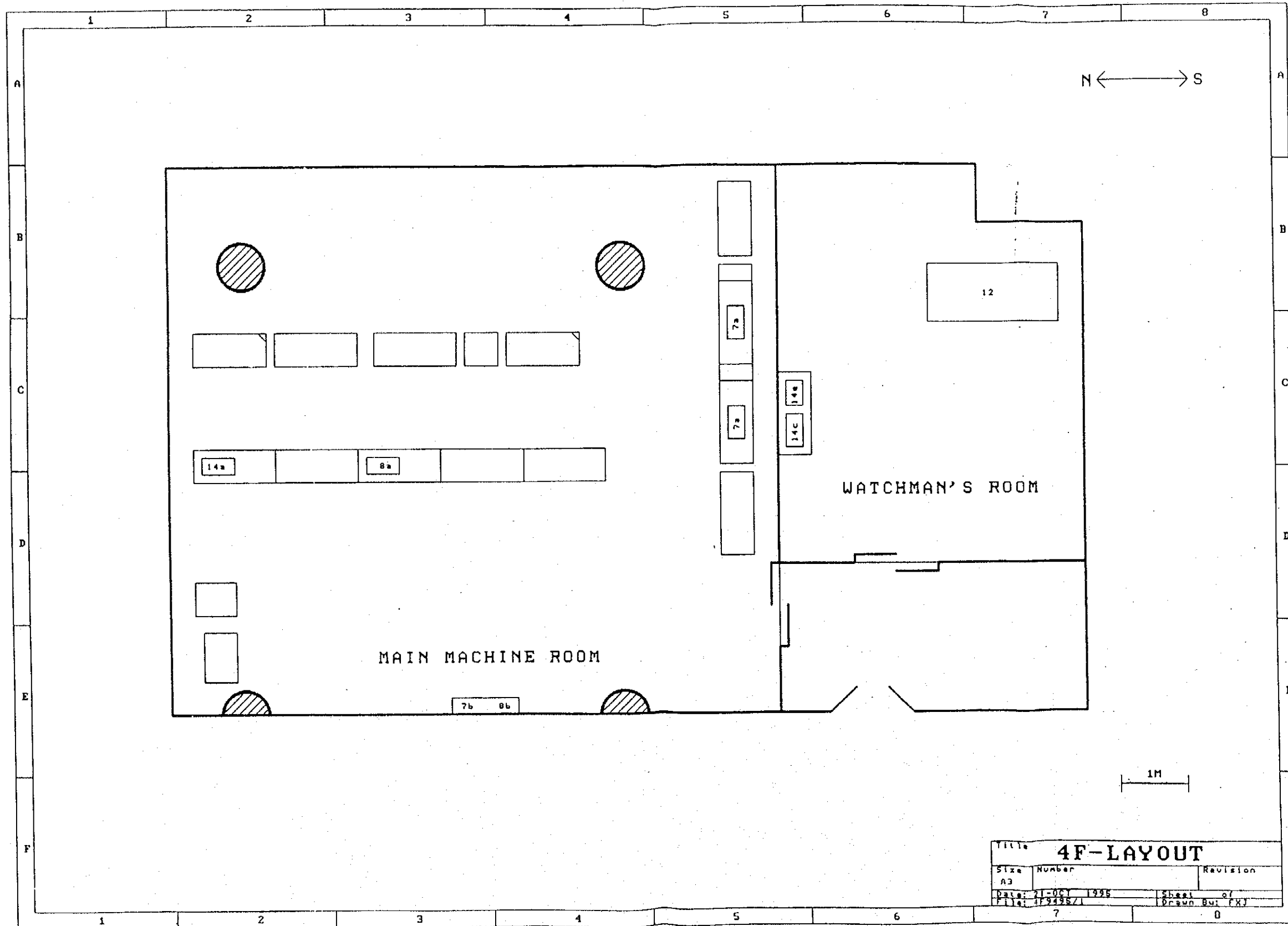
附表5---2 设备配置图(3F)



TITLE		3F-LAYOUT	
SIZE	NUMBER	REVISION	
#2			
DATE	BY	DATE	BY
1988		1988	
FILE	NO.	FILE	NO.
3-943/1		3-943/1	

附表5---3

设备配置图(4F)



Title			4F-LAYOUT		
Size	Number	Revision			
A3					
Date:	21-OCT-1985	Sheet	of		
File:	119195/L	Drawn	By: FXJ		
	7		0		

附表 6—1 日方年度实施计划 (1995年4月—1996年3月)

年(度)		1995										1996		
会计年度		1995												
项 目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1. 长期专家														
(1) 首席顾问														
(2) 业务协调员														
(3) 系统规划管理技术														
(4) 系统开发技术														
(5) UNIX关联技术														
2. 短期专家														
(1) 软件开发技术														
(2) 图形工作站维护														
(3) CASE上游工程/环境														
(4) CASE上游工程/使用														
(5) 系统管理														
(6) AI工作站维护														
3. 提供设备														
(1) 94年度提供设备														
(2) 95年度提供设备														
4. 接受中方研修人员														
(1) 饶志勇(UNIX)														
(2) 于晓凤(数据库)														
(3) 石展瑾(网络)														
(4) 申红兵(项目管理)														
5. 派遣调查团														

胡

杨

附表6—2 中方年度实施计划 (1995年4月—1996年3月)

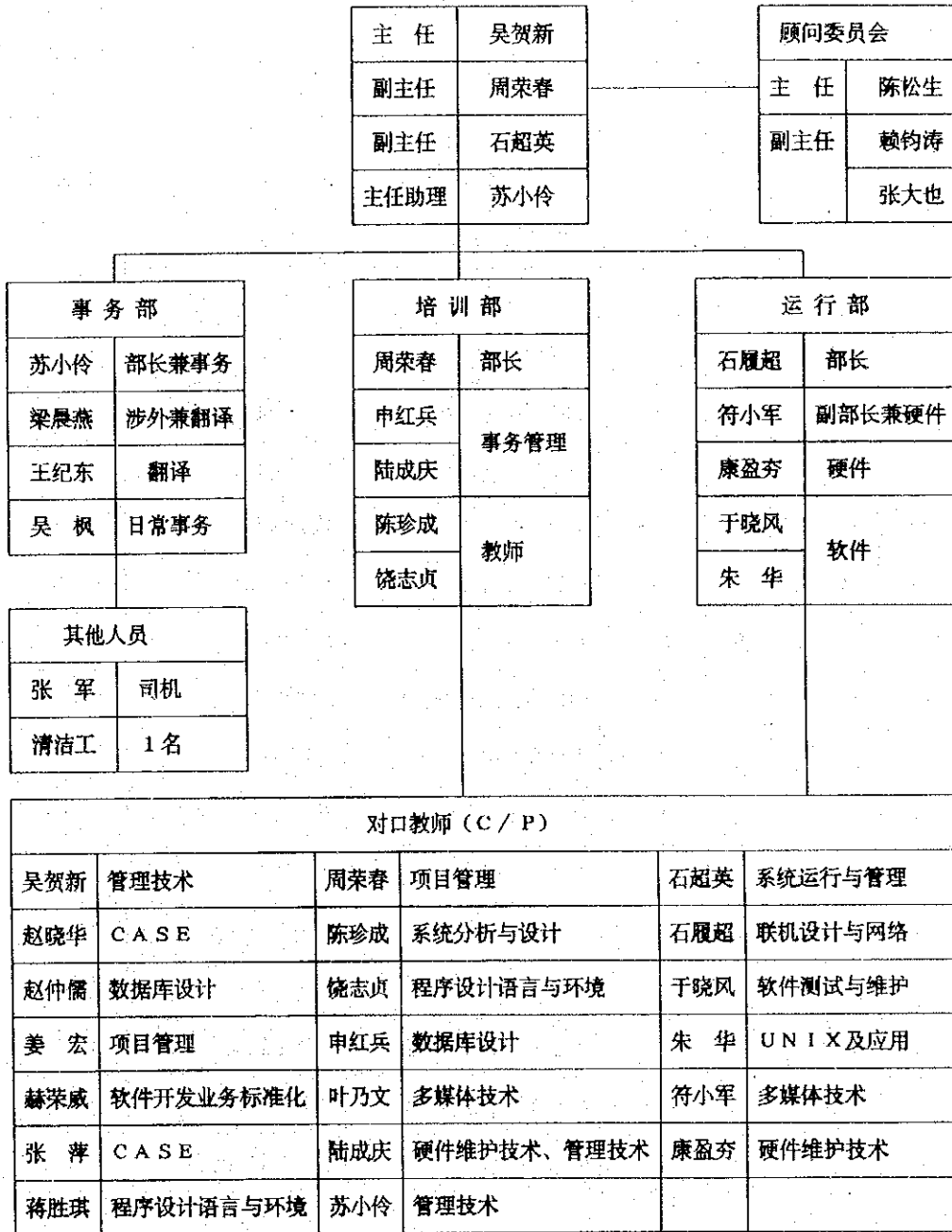
年(西):		1995						1996					
台历年度		1995											
项 目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1. 土地, 建筑物, 设施													
(1) 计算机系统建筑物													
(2) 视听设备, 教室													
(3) 附属设施, 设备													
2. 培训班													
(1) 系统开发班													
1) 系统分析与设计													
2) UNIX系统													
3) 程序设计语言与环境													
4) 数据库设计													
5) CASE													
6) 软件测试与维护													
(2) 系统管理班													
1) 项目管理													
2) 业务标准化													
3. 经费													
4. 对口人员的配置及其他中心人员的配置													
5. 要求表格													
(1) A-1 希望派遣的专家						△ ▲							

润

指

附件7—1

国家科委计算机软件技术培训中心
组织图



胡

胡

附表7—2

C / P 人员配置表

序号	姓名	性别	年 龄	科 目	单 位	录用日期
1	吴贺新	男	53	管理技术	培训中心	93.12
2	周荣春	男	56	项目管理	培训中心	93.6
3	石超英	女	36	系统运行和管理	培训中心	95.5
4	陈珍成	男	54	系统分析与设计	培训中心	93.12
5	申红兵	男	31	数据库设计	培训中心	93.10
6	石履超	男	55	联机设计与网络	培训中心	93.12
7	于晓风	女	38	软件测试与维护	培训中心	93.6
8	符小军	男	36	多媒体技术	培训中心	93.12
9	朱 华	男	33	UNIX 及其应用	培训中心	93.12
10	饶志贞	女	40	程序设计语言与环境	培训中心	94.9
11	苏小伶	女	44	管理技术	培训中心	93.12
12	陆成庆	男	39	硬件维护技术、管理技术	培训中心	95.3
13	康盈夯	男	55	硬件维护技术	培训中心	95.3
14	赵晓华	女	49	CASE	北京计算机学院	94.7
15	赵仲儒	男	56	数据库设计	ISITC	94.3
16	姜 宏	女	32	项目管理	系统工程研究所	95.3
17	张 萍	女	32	CASE	ISITC	95.3
18	蒋胜琪	男	26	程序设计语言与环境	凯达电脑技术研究所	94.10
19	赫荣威	男	55	软件开发业务标准化	北京轻工学院	95.3
20	叶乃文	女	36	多媒体技术	北京计算机学院	95.6

于

杨

附表 8

培训中心要进行的课程和技术转移的要求方案

班别	课程名称	技术转移		内 容	C / P	技术转移时间
		要	不要			
系 统 开 发 班	系统分析与设计		<input type="radio"/>	1. 概念、理论与方法学	陈珍成	1996.3
			<input type="radio"/>	2. 分析与设计方法		
		<input type="radio"/>		3. 结构化与面向对象		
	UNIX及其使用		<input type="radio"/>	1. 多用户UNIX系统特点	朱 华 饶志贞	1997.3
			<input type="radio"/>	2. 多用户UNIX系统的体系结构		
			<input type="radio"/>	3. 多用户UNIX系统的使用: 常用命令、Shell、系统维护等		
		<input type="radio"/>		4. 多用户UNIX操作系统: 文件系统、进程管理和调度存储管理、设备管理、中断多用户处理		
		<input type="radio"/>		5. UNIX标准化与开放式系统		
	C应用程序设计		<input type="radio"/>	1. C程序的控制结构、文件处理程序设计	饶志贞 蒋胜琪 陈珍成	
			<input type="radio"/>	2. 硬件资源的管理方法, 数据结构的实现方法及其应用程序设计, 图形程序设计, 汉字处理技术, 屏幕管理程序设计, 打印设计		
			<input type="radio"/>	3. C与数据库混合编程技术		
			<input type="radio"/>	4. C与UNIX		
			<input type="radio"/>	5. Turbo C 的集成开发环境及应用		
	X-Window及其应用		<input type="radio"/>	1. X-Window概述、安装、设置、操作、使用技巧及维护	饶志贞 蒋胜琪 陈珍成	
			<input type="radio"/>	2. X-Window下各类工具及实用软件		
			<input type="radio"/>	3. X-Window应用程序的开发方法		
		<input type="radio"/>	4. 图形编程及多窗口设计			
		<input type="radio"/>	5. X-Window与数据库的相连, 多用户功能			
关系数据库的理论及应用		<input type="radio"/>	1. 数据库结构与数据库系统	申红兵 赵仲儒		
		<input type="radio"/>	2. ORACLE 7系统构成及安装			
		<input type="radio"/>	3. SQL与SQL+plus			
		<input type="radio"/>	4. 数据库管理			

附表8 (续1)

班别	课程名称	技术转移		内 容	C / P	技术转移时间
		要	不要			
系 统 开 发 班	软件工程与CASE	<input type="radio"/>		1. 软件工程方法学	赵晓华 姜 宏 张 萍	95.10—95.11 96.10
		<input type="radio"/>		2. 上游CASE与下游CASE		
		<input type="radio"/>		3. 项目管理CASE		
		<input type="radio"/>		4. CASE技术及应用		
	Motif	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. OSF/Motif概说	陈珍成	
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2. 基本的OSF/Motif程序结构		
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3. 图形用户界面菜单的编程		
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	4. 图形的对话方式及其编程		
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	5. OSF/Motif的适用例		
	软件测试与维护	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. 软件测试的策略	于晓风	
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2. 软件测试方法		
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3. 软件维护		
	联机设计与网络	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. LAN技术基础	石履超	1996.11
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2. UNIX-LAN的构成		
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3. LAN的性能分析与评价		
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	4. LAN的应用与管理		
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	5. 网络互连技术与工程		
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	6. 局域网与远程网络连接技术		
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	7. 网络数据库应用		
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	8. 网络电子邮件		
<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	9. 网络布线系统			
多媒体技术	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. 多媒体计算机(MPC)软硬件配置技术	符小军	1997.10	
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2. 多媒体创作工作及应用			
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3. 多媒体软件的开发、组织方法及图形图象、音频、视频、动画制作技术和相应软件的使用			
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	4. 光盘技术在多媒体中的应用			
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	5. 多媒体产品			

附表 8 (续2)

班别	课程名称	技术转移		内 容	C / P	技术转移时间
		要	不要			
系	软件工程标准化		<input type="radio"/>	1. 标准化与标准	赫荣威	1996.2
			<input type="radio"/>	2. 软件工程中标准化的实施		
		<input type="radio"/>		3. 标准化方法		
		<input type="radio"/>		4. 再利用技术		
统 管 理	软件工程项目管理		<input type="radio"/>	1. 基本概念和方法	周荣春 姜 宏	1995.11
		<input type="radio"/>		2. 计划和计划管理		
		<input type="radio"/>		3. 项目运营管理		
		<input type="radio"/>		4. 项目的评价		
			<input type="radio"/>	5. 项目管理规范		
			<input type="radio"/>	6. 项目管理工具		
班	系统运行与管理	<input type="radio"/>		待 定	石超英	96.4 97.4 98.4
	系统计划	<input type="radio"/>		待 定	待 定	97.11
	面向对象的分析及设计方法		<input type="radio"/>	待 定	待 定	

附表8 (续3)

班别	课程名称	技术转移		内 容	C / P	技术转移时间
		要	不要			
短 期 班	CAD计算机绘图应用与开发	<input type="radio"/>		1. 基本命令的应用	待 定	96.6
		<input type="radio"/>		2. 三维功能与应用		
		<input type="radio"/>		3. 用户坐标系与视窗		
		<input type="radio"/>		4. 菜单文件结构与开发		
		<input type="radio"/>		5. 数字化仪输入图形的方法		
		<input type="radio"/>		6. X-Y绘图机的配置与使用		
		<input type="radio"/>		7. 三维实体造型与逻辑运算		
		<input type="radio"/>		8. 建库技术		
		<input type="radio"/>		9. 高级语言接口技术		
		<input type="radio"/>		10. 汉字处理技术		
	多媒体技术	<input type="radio"/>		1. 多媒体计算机(MPC)软硬件配置技术	符小军	
		<input type="radio"/>		2. 多媒体创作工作及应用		
		<input type="radio"/>		3. 多媒体软件的开发、组织方法及图形图象、音频、视频、动画制作技术和相应软件的使用		
		<input type="radio"/>		4. 光盘技术在多媒体中的应用		
		<input type="radio"/>		5. 多媒体产品		
	PC机应用技术	<input type="radio"/>		待 定	待 定	
	人工智能	<input type="radio"/>		待 定	待 定	96.7
	决策支持系统	<input type="radio"/>		待 定	待 定	98.5

附表 9

年度教师培训计划

教师	课程与内容	技术转移		95		96		97		98	
		要	不要	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	
陈珍成	系统分析与设计: 1. 概念、理论与方法学										
	2. 分析与设计方法										
	3. 结构化与面向对象			---							
朱华 饶志贞	UNIX及其使用: 1. 多用户UNIX系统特点										
	2. 多用户UNIX系统的体系结构										
	3. 多用户UNIX系统的使用: 常用命令、Shell、系统维护等										
	4. 多用户UNIX操作系统: 文件系统、进程管理和调度存储管理、设备管理、中断多用户处理							---			
	5. UNIX标准化与开放式系统							---			
饶志贞 蒋胜琪 陈珍成	C应用程序设计: 1. C程序的控制结构、文件处理程序设计										
	2. 硬件资源的管理方法, 数据结构的实现方法及其应用程序设计, 图形程序设计, 汉字处理技术, 屏幕管理程序设计, 打印设计										
	3. C与数据库混合编程技术										
	4. C与UNIX										
	5. Turbo C 的集成开发环境及应用										
	X-Window及其应用: 1. X-Window概述、安装、设置、操作、使用技巧及维护										
	2. X-Window下各类工具及实用软件										
	3. X-Window应用程序的开发方法										
	4. 图形编程及多窗口设计										
	5. X-Window与数据库的相连, 多用户功能										

附表9 (续1)

教师	课程与内容	技术转移		95		96		97		98	
		要	不要	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	
申红兵	关系数据库的理论及应用: 1. 数据库结构与数据库系统										
	2. ORACLE 7系统构成及安装										
	3. SQL与SQL*plus										
	4. 数据库管理										
赵晓华 姜宏 张萍	软件工程与CASE: 1. 软件工程方法学					----					
	2. 上游CASE与下游CASE			----							
	3. 项目管理CASE			----							
	4. CASE技术及应用					----					
陈珍成	OSF/Motif与图形用户界面的开发: 1. OSF/Motif概说										
	2. 基本的OSF/Motif程序结构										
	3. 图形用户界面菜单的编程										
	4. 图形的对话方式及其编程										
	5. OSF/Motif的适用例										
于晓凤	软件测试与维护: 1. 软件测试的策略										
	2. 软件测试方法										
	3. 软件维护										
石履超	联机设计与网络: 1. LAN技术基础										
	2. UNIX-LAN的构成										
	3. LAN的性能分析与评价										
	4. LAN的应用与管理										
	5. 网络互连技术与工程										
	6. 局域网与远程网络连接技术							----			
	7. 网络数据库应用							----			
	8. 网络电子邮件							----			
	9. 网络布线系统							----			

附表9 (续2)

教师	课程与内容	技术转移		95		96		97		98	
		要	不要	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	
符小军	多媒体技术: 1. 多媒体计算机(MPC)软硬件配置技术								---		
	2. 多媒体创作工作及应用								---		
	3. 多媒体软件的开发、组织方法及图形图象、音频、视频、动画制作技术和相应软件的使用								---		
	4. 光盘技术在多媒体中的应用								---		
	5. 多媒体产品								---		
赫荣威	软件工程标准化: 1. 标准化与标准										
	2. 软件工程中标准化的实施										
	3. 标准化方法			---							
	4. 再利用技术			---							
周荣春 姜宏	软件工程项目管理: 1. 基本概念和方法										
	2. 计划和计划管理			---							
	3. 项目运营管理			---							
	4. 项目的评价			---							
	5. 项目管理规范										
	6. 项目管理工具										
待定	CAD计算机绘图应用与开发: 1. 基本命令的应用					---					
	2. 三维功能与应用					---					
	3. 用户坐标系与视窗					---					
	4. 菜单文件结构与开发					---					
	5. 数字化仪输入图形的方法					---					
	6. X-Y绘图机的配置与使用					---					
	7. 三维实体造型与逻辑运算					---					
	8. 建库技术					---					
	9. 高级语言接口技术					---					
	10. 汉字处理技术					---					

附表9 (续3)

教师	课程与内容	技术转移		95	96		97		98	
		要	不要	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
石超英	系统运行与管理: (内容待定)				---		---		---	
待定	系统计划: (内容待定)							---		
待定	面向对象的分析及设计方法 (内容待定)									
待定	人工智能: (内容待定)					---				
待定	决策支持系统: (内容待定)								---	

附表 1 0

技术转移基本计划

技术转移 领域与项目	课 程 与 内 容	专 家	C / P	9 5	9 6		9 7		9 8		
				下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	
② 系统分析 ·设计	系统分析与设计： 1. 概念、理论与方法学	渡边/B	陈珍成								
	2. 分析与设计方法										
	3. 结构化与 面向对象										
编程与程序 开发环境	UNIX 及其使用： 1. 多用户UNIX系统特点	金子/C	朱 华 饶志贞								
	2. 多用户UNIX系统的体系结构										
	3. 多用户UNIX系统的使用：常用命令、Shell、系统维护等										
	4. 多用户UNIX操作系统：文件系统、进程管理和调度存储管理、设备管理、中断多用户处理										
	5. UNIX标准化与开放式系统										
C 应用程序设计： 1. C 程序的控制结构、文件处理程序设计 2. 硬件资源的管理方法，数据结构的实现方法及其应用程序设计，图形程序设计，汉字处理技术，屏幕管理程序设计，打印设计 3. C 与数据库混合编程技术 4. C 与 UNIX 5. Turbo C 的集成开发环境及应用 X-Window 及其应用： 1. X-Window 概述、安装、设置、操作、使用技巧及维护 2. X-Window 下各类工具及实用软件 3. X-Window 应用程序的开发方法 4. 图形编程及多窗口设计 5. X-Window 与数据库的相连，多用户功能	饶志贞 蒋胜琪 陈珍成										

附表10 (续1)

技术转移 领域与项目	课 程 与 内 容	专家	C / P	95	96		97		98	
				下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
	关系数据库的理论及应用: 1. 数据库结构与数据库系统		申红兵 赵仲儒							
	2. ORACLE 7系统构成及安装									
	3. SQL与SQL*plus									
	4. 数据库管理									
编程与开发 环境:	软件工程与CASE: 1. 软件工程方法学	转移完 短期 转移完 B	赵晓华 姜 宏 张 萍							
	2. 上游CASE与下游CASE			▲						
	3. 项目管理CASE									
	4. CASE技术及应用									
	OSF/Motif与图形用户界面的开发: 1. OSF/Motif概说		陈珍成							
	2. 基本的OSF/Motif程序结构									
	3. 图形用户界面菜单的编程									
	4. 图形的对话方式及其编程									
	5. OSF/Motif的适用例									
	软件测试与维护 1. 软件测试的策略		于晓风							
	2. 软件测试方法									
	3. 软件维护									
网络设计	联机设计与网络: 1. LAN技术基础	研讨会 B B B B	石履超							
	2. UNIX-LAN的构成									
	3. LAN的性能分析与评价									
	4. LAN的应用与管理									
	5. 网络互连技术与工程									
	6. 局域网与远程网络连接技术						△			
	7. 网络数据库应用							△	△	
	8. 网络电子邮件					▲				
	9. 网络布线系统						▲			

5

3

胡

杨

附表10 (续2)

技术转移 领域与项目	课 程 与 内 容	专家	C / P	95	96		97		98	
				下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
	多媒体技术: 1. 多媒体计算机(MPC)软硬件 配置技术		符小军							
	2. 多媒体创作工作及应用									
	3. 多媒体软件的开发、组织方法及 图形图象、音频、视频、动画制 作技术和相应软件的使用									
	4. 光盘技术在多媒体中的应用									
	5. 多媒体产品									
管理技术: 1. 业务标准 化	软件工程标准化: 1. 标准化与标准	杉本	赫荣威							
	2. 软件工程中标准化的实施									
	3. 标准化方法			--						
	4. 再利用技术				--					
2. 项目管理	软件工程项目管理: 1. 基本概念和方法	杉本	周荣春 姜宏							
	2. 计划和计划管理			--						
	3. 项目运营管理			--						
	4. 项目的评价			--						
	5. 项目管理规范									
	6. 项目管理工具									
CAD计算机绘图应用与开发: 1. 基本命令的应用	2. 三维功能与应用		待定							
	3. 用户坐标系与视窗									
	4. 菜单文件结构与开发									
	5. 数字化仪输入图形的方法									
	6. X-Y绘图机的配置与使用									
	7. 三维实体造型与逻辑运算									
	8. 建库技术									
	9. 高级语言接口技术									
	10. 汉字处理技术									

利

张

附表10 (续3)

技术转移 领域与项目	课 程 与 内 容	专家	C / P	95	96		97		98	
				下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
⑥ 系统运行 技术: 1. 运行测试 转移 2. 运行评价 修改计划	系统运行与管理: (内容待定)	C	石超英	▲			△		△	
⑦ 系统计划 技术: 1. 行业技巧 2. 信息系统 计划	系统计划: (内容待定)	A	待定							
	面向对象的分析及设计方法 (内容待定)		待定							
	人工智能: (内容待定)		待定							
	决策支持系统: (内容待定)		待定							

注1) A: 系统计划管理专家
B: 系统开发专家
C: UNIX专家
▲: 短期专家

注2) 日本研修10人月/96年度

附表 1 1

9 6 年度要求提供的设备

顺 序	要 求 提 供 的 设 备	级 别
1	多媒体设备增设	B
2	工作站的硬盘驱动器增设	A
3	工作站的CD—ROM驱动器增设	B
4	教材印刷设备扩充： 1. 录入排版设备 2. 制板机 3. 印刷机 4. 装订机	B
5	图形工作站用软件增设	B
6	人工智能计算机教学用应用软件	B
7	CASE 上游工程软件	A

注：提供条件：

- 上述设备的提供需参照由“级别”所反映的优先顺序，在预算范围内方可提供。

刑

物

附表 1 2

1 9 9 5 年度开班计划

附表 12.1 开班目的

班 别	开 班 目 的
系统开发	通过系统开发技术方面有关知识和技能的学习，提高学员开发系统的能力。
系统管理	通过系统计划技术和系统管理技术方面的理论知识和技术的学习及研究，提高学员指导和管理系统开发的能力。
短 期	提高学员微机应用水平，学习多媒体技术等。

胡

胡

附表 12.2 开班日程

班别	科目	95										96		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
宣传活动														
系 统 开 发	系统分析与设计		-----											
	UNIX 及其应用		-----											
	C 语言程序设计		-----											
	X—Window 及其应用		-----											
	关系数据库的理论及应用		-----											
	软件工程与CASE		-----											
	软件测试与维护		-----											
	联机设计与网络										---			
	多媒体技术													
	Motif													
系 统 管 理	面向对象的分析与设计													
	软件工程标准化													---
	软件工程项目管理													---
	系统计划													
	系统管理与运行													
短 期	多媒体技术												---	
	PC 机应用技术												---	

胡

杨

附表 12.3 科目概要

班别	科目	招生定额	学费	报名条件	培训天数			
					讲授	演习	实习	合计
系 统 开 发	系统分析与设计	30	单科： 850元 全科： 2000元	大专以上学历，具 有一定工作经验从 事计算机应用开发 的有关人员	11		1	12
	UNIX及其应用	30			6		6	12
	C语言程序设计	30			6		6	12
	X—Window及其应用	30			1	1		2
	关系数据库的理论及应用	30			6		6	12
	软件工程与CASE	30			7		6	13
	软件测试与维护	30			11			11
	联机设计与网络	30			3		2	5
	多媒体技术							
	Motif							
	培训天数合计							
系 统 管 理	面向对象的分析与设计			大专以上学历，具 有较丰富实践经验 的人员				
	软件工程标准化	30			4		1	5
	软件工程项目管理	30			4		1	5
	系统计划							
	系统管理与运行							
	培训天数合计							
短 期	多媒体技术	18		视市场情况而定	3	3	4	10
	PC机应用技术	40			1	1	1	3

附表 12.4 科目内容

班别	科目	科目内容
系 统 开 发	系统分析与设计	科目内容与附表 8 相同
	UNIX 及其应用	
	C 语言程序设计	
	X—Window 及其应用	
	关系数据库的理论及应用	
	软件工程与 CASE	
	软件测试与维护 联机设计与网络	
	多媒体技术	
	Motif	
系 统 管 理	面向对象的分析与设计	科目内容与附表 8 相同
	软件工程标准化	
	软件工程项目管理	
	系统计划	
	系统管理与运行	
短 期	多媒体技术	科目内容与附表 8 相同
	PC 机应用技术	

利

杨

附表 1 3

1 9 9 6 年度开班计划

附表 13.1 开班目的

班 别	开 班 目 的
系统开发	通过系统开发技术方面有关知识和技能的学习,提高学员开发系统的能力。
系统管理	通过系统计划技术和系统管理技术方面的理论知识和技术的学习及研究,提高学员指导和管理系统开发的能力。
短 期	提高学员微机应用水平;学习和交流 C A D 技术;研讨多媒体技术等。

刘

高

附表 13.2 开班日程

班别	科目	96										97		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
宣传活动														
系 统 开 发	系统分析与设计				---				---					
	UNIX 及其应用		---							---				
	C 语言程序设计		---							---				
	X—Window 及其应用		---							---				
	关系数据库的理论及应用				---						---			
	软件工程与CASE				---						---			
	软件测试与维护					---				---				
	联机设计与网络					---								
	多媒体技术													
	Motif				---									
系 统 管 理	面向对象的分析与设计									---				
	软件工程标准化								---					
	软件工程项目管理								---					
	系统计划									---				
	系统管理与运行													
短 期	多媒体技术								---					
	CAD 技术										---			
	PC 机应用技术								---					

胡

杨

附表 13.3 科目概要

类别	科目	招生人数	学费	报名条件	培训天数			
					讲授	演习	实习	合计
系 统 开 发	系统分析与设计	30	单科: 全科:	大专以上学历, 具 有一定工作经验从 事计算机应用开发 的有关人员	3	1	1	5
	UNIX 及其应用	30			3	1	1	5
	C 语言程序设计	30			3	1	1	5
	X—Window 及其应用	30			3	1	1	5
	关系数据库的理论及应用	30			4	1	2	7
	软件工程与 CASE	30			3	1	1	5
	软件测试与维护	30			2		1	3
	联机设计与网络	30			5	1	1	7
	多媒体技术	30			5	2	3	10
	Motif	30			2	1		3
	培训天数合计							
系 统 管 理	面向对象的分析与设计	30		大专以上学历, 具 有较丰富实践经验 的人员	4		1	5
	软件工程标准化	30			4		1	5
	软件工程项目管理	30			4		1	5
	系统计划	30			4		1	5
	系统管理与运行	30			2		1	3
		培训天数合计						
短 期	多媒体技术	18		视市场情况而定	3	3	4	10
	CAD 技术	10			2	1	2	5
	PC 机应用技术	40			2	1	2	5

附表 13.4 科目内容

班别	科目	科目内容
系 统 开 发	系统分析与设计	科目内容与附表 8 相同
	UNIX 及其应用	
	C 语言程序设计	
	X—Window 及其应用	
	关系数据库的理论及应用	
	软件工程与 CASE	
	软件测试与维护 联机设计与网络	
	多媒体技术	
	Motif	
系 统 管 理	面向对象的分析与设计	科目内容与附表 8 相同
	软件工程标准化	
	软件工程项目管理	
	系统计划	
	系统管理与运行	
短 期	多媒体技术	科目内容与附表 8 相同
	CAD 技术	
	PC 机应用技术	

利

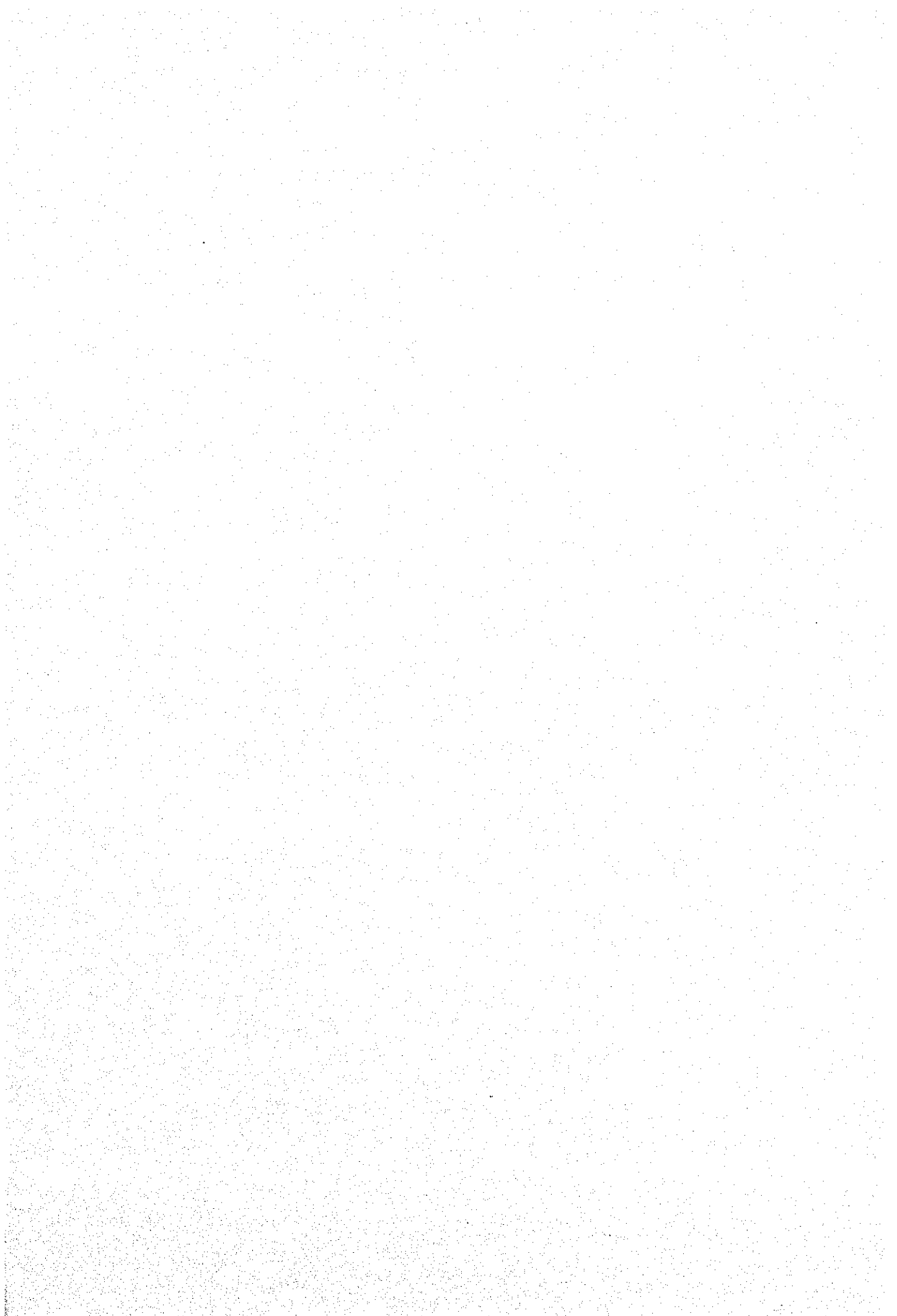
杨

第三次联合协调委员会出席人员名单

1. 委员长
刘昭东
国家科委科技信息司司长
中国科学技术信息研究所所长

2. 中方
〈国家科学技术委员会〉
姜小平 国际科技合作司
王飞明 综合计划司计划处
李春晨 条件财务司财务处
〈中国科学技术信息研究所〉
朱伟 副所长
〈国家科委计算机软件技术培训中心〉
吴贺新 主任
周荣春 副主任(兼培训部部长)
苏小伶 主任助理(兼事务部部长)
石履超 运行部部长
梁晨燕 翻译
王纪东 翻译

3. 日方
〈巡回指导调查团〉
桥田久仁雄(团长·总负责) 邮船情报开发株式会社 董事顾问
小森聪(技术合作计划) 通商产业省 机械情报产业局 情报处理振兴科
安全指导班长
佐佐木慎一(器材计划) 株式会社日立制作所 情报系统事业部
海外系统部 工程师
在原尊敏(培训计划) 日本电子计算株式会社 经营计划室副部长
菅原修二(运营管理) 国际协力事业团 矿工业开发协力部
矿工业开发协力科
广濑万里(翻译) 日本国际协力中心
〈JICA中华人民共和国事务所〉
藤田广己 副所长
押金久惠 所员
〈日本专家组〉
石原聪 首席顾问
冈田美和 业务协调员
杉本等 系统计划管理技术
渡边龙美 系统开发技术
金子隆一 UNIX关连技术
佐藤修一 软件开发方法



JICA